



IEEE 1394 & USB2.0 PCI Board

REX-PCI FU2
REX-PCI FU2FBK
REX-PCI FU2FB2

ユーザーズマニュアル

2002年12月 第3.0版

本製品を正しく安全にお使いいただくため
ご使用前に必ず本書をよくお読みください

ラトックシステム株式会社

 **RATOC Systems, Inc.**

目 次

1. はじめに	3
1-1. ご注意	3
1-2. 安全にお使いいただくために（必ずお読みください）	4
1-3. 本製品に関するお問い合わせ	5
1-4. 保証と修理について	5
2. 本製品について	6
2-1. 製品特徴	6
2-2. 対応 OS	6
2-3. 対応機種	6
2-4. DV 編集時の推奨動作環境	6
2-5. 制限事項	7
3. 導入の前に	8
REX-PCIFU2 パッケージ内容の確認	8
REX-PCIFU2FBK パッケージ内容の確認	8
REX-PCIFU2FB2 パッケージ内容の確認	8
4. セットアップ	9
4-1. セットアップの概要	9
4-2. 本製品のコネクタの名称と取り付け作業	10
4-2-1. 本製品(PCI ボード)の取り付け (REX-PCIFU2 ご使用の方)	11
4-2-2. フロントベイキットと PCI ボードの取り付け (REX-PCIFU2FBK ご使用の方)	12
A. 3.5 インチベイへの取り付け方法	12
B. 5 インチベイへの取り付け方法	15
4-2-3. フロントベイキットと PCI ボードの取り付け (REX-PCIFU2FB2 ご使用の方)	17
A. 5 インチベイへの取り付け方法	19
B. 3.5 インチベイへの取り付け方法	21
4-3. ドライバのインストール(Windows98SE)	22
4-4. ドライバのインストール (WindowsMe)	33
4-5. Microsoft 社製ドライバのインストール (Windows2000)	36
4-5-1. ハードウェアウィザードからのインストール	36
4-5-2. Windows Update からのインストール	39
4-5-3. インストールの確認方法	41
4-6. 弊社製ドライバのインストール (Windows2000)	42
4-7. Microsoft 社製ドライバのインストール (WindowsXP)	45

4-8. 弊社製ドライバのインストール (WindowsXP)	47
4-9. ドライバの確認 (Macintosh)	49
5. 添付ソフトウェアについて	52
5-1. DVカメラ用オリジナルソフトウェア	52
5-2. フォーマットユーティリティ	53
5-2-1. Windows 98SE、Windows Me用フォーマットユーティリティ	53
5-2-2. Windows 2000/XP上でフォーマットする	56
6. キャプチャソフトのインストール	57
6-1. RsDvCap の使用方法	59
6-1-1. RsDvCap を起動	59
6-1-2. RsDvCap 各部の名称	59
6-1-3. 設定ダイアログ	62
6-1-4. 動画のキャプチャ	64
6-1-5. 動画の書き戻し	66
6-1-6. バッチキャプチャ	68
6-1-7. 動画の再生	70
6-1-8. 静止画のキャプチャ	70
6-1-9. 使用上の留意点、不具合の回避方法	71
6-2. RsDvStill の使用方法	73
6-2-1. RsDvStill を起動	73
6-2-2. RsDvStill 各部の名称	73
6-2-3. 静止画のキャプチャ方法	76
6-3. CompressAVI の使用方法	79
6-3-1. CompressAVI を起動	79
6-3-2. RsDvCap で作成した AVI を他のフォーマットにする	80
6-3-3. AVI ファイルを DV 形式に変換する	82
7. 製品仕様	83
8. オプション品	84
質問用紙	86

1. はじめに

この度は本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

未永くご愛用賜りますようお願い申し上げます。

本書は本製品の導入ならびに運用方法を説明したマニュアルです。本製品を正しく安全にご使用いただくため、ご使用の前に必ず本書をお読みください。

また、添付のセットアップディスク(CD-ROM)に入っているREADMEファイルには本書に記載できなかった最新情報がありますので、あわせてご覧ください。

1-1. ご注意

本書の内容に関しましては、将来予告なしに変更することがあります。

本書の内容に関しましては、万全を期して作成いたしましたですが、万一ご不審な点や誤りなどにお気づきになりましたらご連絡願います。

運用の結果につきましては責任を負いかねますので、予めご了承願います。

本製品の保証や修理に関しましては、添付の保証書に記載しております。必ず内容をご確認のうえ、大切に保管ください。

弊社製品にバンドルされているソフトウェアは弊社製品専用版のため、同名の市販製品と機能等が異なる場合がありますのであらかじめご了承ください。

また、弊社製品以外のハードウェアでご使用になることはソフトウェア使用許諾条件の違反となりますのでご遠慮ください。

Windowsは米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標です。

Macintosh、MacOSは米国アップルコンピュータ社の米国およびその他の国における登録商標です。

本製品および本マニュアルに記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。ただし、本文中にはTMおよびRマークは明記しておりません。

製品改良のため、予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。

“REX”は株式会社リコーが商標権を所有していますが、弊社は使用許諾契約により本商標の使用を認められています。

1-2. 安全にお使いいただくために（必ずお読みください）

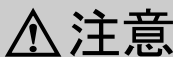


下記の注意事項を無視して誤った取り扱いを行うと、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

製品の分解や改造等は、絶対に行わないでください。また、無理に曲げる、落とす、傷つける、上に重いものを載せることは行わないでください。

製品が水・薬品・油等の液体によって濡れた場合、ショートによる火災や感電の恐れがあるため使用しないでください。

本製品は電子機器ですので、静電気を与えないでください。



下記の注意事項を無視して誤った取り扱いを行うと、人が負傷を負う可能性が想定される内容、および物的損害が想定される内容を示しています。

ラジオやテレビ、オーディオ機器の近く、モータなどノイズを発生する機器の近くでは誤動作することがあります。必ず離してご使用ください。

高温多湿の場所、温度差の激しい場所、チリやほこりの多い場所、振動や衝撃の加わる場所、スピーカ等の磁気を帯びたものの近くでの保管は避けてください。

本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送機器など人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。これらの設備、機器制御システムに本製品を使用し、本製品の故障により人身事故、火災事故などが発生した場合、いかなる責任も負いかねます。

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様です。日本国外で使用された場合の責任は負いかねます。

1-3. 本製品に関するお問い合わせ

本製品に関するご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。
お問い合わせの際には、巻末の「質問用紙」に必要事項をご記入のうえ、下記FAX番号までお送りください。折り返し、電話またはFAX、電子メールにて回答いたします。
ご質問に対する回答は、下記営業時間内となりますのでご了承ください。
また、ご質問の内容によりましてテスト・チェック等の関係上、時間がかかる場合もございますので予めご了承ください。

ラトックシステム株式会社 サポートセンター 〒556-0012 大阪市浪速区敷津東1-6-14 朝日なんばビル 大阪 TEL：06-6633-6766 東京 TEL：03-3837-3020 FAX：06-6633-3553 月～金 10:00～13:00、14:00～17:00 土曜・日曜および祝日を除く FAXでの受付は24時間行っています。
--

ホームページで最新の情報をお届けしています。 また、ご質問も受け付けています。 http://www.ratocsystems.com/

1-4. 保証と修理について

万一故障した場合は、本製品に添付の保証書記載内容に基づいて修理いたします。
故障と思われる症状が発生した場合は、本書を参照し、接続や設定が正しく行われているかどうかご確認ください。

現象が改善されない場合は、弊社修理センター宛に製品をお送りください。

修理に関しては、弊社サポートセンターにご相談ください。

<製品送付先> ラトックシステム株式会社 修理センター
〒556-0012 大阪市浪速区敷津東1-6-14 朝日なんばビル
(TEL) 06-6633-6766

<送付頂くもの> ・本製品の保証書の原本
・製品
・質問用紙（本書巻末の「質問用紙」に現象を明記ください）

<送付方法> 宅急便等、送付の控えが残る方法でお送りください。
送料は送り主様がご負担ください。返送は弊社が負担いたします。
輸送中の事故に関しては、弊社はいかなる責任も負いかねますので、ご了承ください。

<修理費用> 保証書に記載の保証期間・条件のもと、有償修理となる場合があります。詳細は保証書をご覧ください。

2. 本製品について

2-1. 製品特徴

REX-PC1FU2 1 枚で、IEEE 1394、USB2.0 両インターフェイスを装備。

電源供給が必要な IEEE 1394 機器用に内部電源コネクタを装備。

今までの USB デバイスと USB2.0 デバイスの混在使用が可能。

別売のフロントベアアダプタを接続すれば、フロントに USB2.0 端子 3 ポートあるいは、USB2.0 ポートを 2 ポート、IEEE1394 ポートを 1 ポート増設可能。

(フロントに USB2.0 端子 3 ポート増設するキットの型番は、RS0-U2FBK)

(フロントに USB2.0 端子 2 ポート、IEEE1394 ポートを 1 ポート増設するキットの型番は、RS0-FB2)

DV カメラ用オリジナルソフト (RsDvCap) 添付で、DV キャプチャが体験できます。

フォーマットユーティリティ添付 (Windows98SE/Me 版)。パーティション作成・削除機能付き。

2-2. 対応 OS

本製品は、以下の OS (オペレーティングシステム) に対応しています。

Windows XP/ME/2000/98SE

Mac OS X-10.2/10.1/9.2.1./9.1/9.0.4

*Mac OS は、REX-PC1FU2 製品のみ対応です。

2-3. 対応機種

本製品は、PCI スロットを装備した以下のパソコンに対応しています。

PC/AT 互換機 (DOS/V) NEC PC98-NX シリーズ

PowerMac G4/G3 シリーズ、9600/9500/8600/8500/7600/7300 シリーズ (604e)

2-4. DV 編集時の推奨動作環境

1. DV 編集を行うには、下記の環境を推奨致します。

Windows: Pentium 300MHz 以上、メモリ 64MB 以上

MacOS : G3 300MHz 以上

この環境を満たさない場合は、動画のコマ落ちや、画像の乱れ、音声の途切れが発生する場合があります。

2. DV カメラから動画をキャプチャする場合は、十分なハードディスクの空き容量を確保することを推奨します (1 秒間の動画で約 4MB 必要です)。

3. 高速ハードディスクを使用するとパフォーマンスが向上します。

(Read/Write 速度 約 13MB/sec 以上を推奨します)

2-5. 制限事項

1. IEEE1394 ハードディスクから DV カメラへの書き戻しを行った場合、画面が乱れたり音声途切れることがあります。
2. キヤノン DM-CV11/FV200/FV30/MV1/XL1/FV1/FV2/PV1、IXY-DV3、日立 VM-D1 をご使用の場合キャプチャ実行時、IEEE1394 ハードディスク上にファイルを直接作成すると画像にノイズが発生することがあります。
3. 以下の IEEE1394 機器(DV 機器)では、ご使用いただけません。
<DV カメラ> SHARP VL-DC5、VL-PD3、VL-FD1
4. サスペンドモードをご使用いただけない場合があります。
5. SiS620、SiS530 チップセットのパソコンでは正常に動作しない場合があります。
6. IEEE1394 標準搭載のパソコンでは、ブレイクアウトされているアプリケーションおよびドライバとの競合により動作しない場合があります。
7. 本製品に添付の EHCI ドライバは、High Speed アイソクロナス転送はサポートしていません。対応ドライバは弊社ホームページ(www.ratocsystems.com)にて提供予定です。
8. 本製品に添付の DV カメラ用キャプチャソフトウェア(RsDvCap)を使用してキャプチャした動画は、DV 形式となります。キャプチャした動画を編集する場合は、DV 形式に対応しているアプリケーションソフトウェアを使用してください。DV 形式に対応していない場合は、添付の DV ファイルフォーマット・コンバータ(CompressAVI)にてご使用のアプリケーションソフトウェアに対応したフォーマットに変換するか、ご使用のアプリケーションソフトウェアが DV 形式に対応していることをご確認ください。
DV キャプチャにより作成されるファイルは、AVI2.0 の DVSD 形式(本書では DV 形式と表記)のため、従来の AVI 形式とは互換性がありません。
9. フルタワー型の PC などでは、PCI スロットとベイの位置により、ケーブルの長さが不足して接続できない場合があります(REX-PCIFU2FBK 及び REX-PCIFU2FB2 のみ)。
10. 本製品を接続する際、ケーブル・コネクタの高さによりコネクタ側の PCI スロットに他の PCI ボードを装着できない場合があります(REX-PCIFU2FBK 及び REX-PCIFU2FB2 のみ)。
11. MacOS でご使用の場合、Apple 社製の USB ドライバ(OS 標準ドライバ)をご使用ください。Full Speed/Low Speed モードでのご使用となります(REX-PCIFU2 のみ)。

3. 導入の前に

REX-PCIFU2 パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには、次のものが同梱されております。
不足の場合は、お手数ですが販売店または弊社サポートセンターにご連絡ください。

- PCI ボード本体
- RATOC セットアップディスク (CD-ROM x 2)
- ユーザーズマニュアル(本書)
- 保証書

REX-PCIFU2FBK パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには、次のものが同梱されております。
不足の場合は、お手数ですが販売店または弊社サポートセンターにご連絡ください。

- PCI ボード本体
- フロントベイ拡張アダプタ
- 5 インチベイアタッチメントキット
- アダプタ接続用ケーブル(約 50cm)
- RATOC セットアップディスク (CD-ROM x 2)
- ユーザーズマニュアル(本書)
- 保証書

REX-PCIFU2FB2 パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには、次のものが同梱されております。
不足の場合は、お手数ですが販売店または弊社サポートセンターにご連絡ください。

- PCI ボード本体
- フロントベイ拡張アダプタ
- 5 インチベイアタッチメントキット
- 接続ケーブル USB2.0 x 3 ポート(約 70cm)
- 接続ケーブル IEEE1394 6 ピン -6 ピン(約 100cm)
- RATOC セットアップディスク (CD-ROM x 2)
- ユーザーズマニュアル(本書)
- 保証書

4. セットアップ

4-1. セットアップの概要

本製品をご使用いただくには、ハードウェアの接続およびドライバソフトウェアのインストールが必要です。

本製品(PCI ボード)の取り付け(Windows, Mac)

4-2をご覧ください。

ドライバのインストール(Windows ユーザーのみ) 4-3 から 4-8 をご覧ください。

ドライバの確認(Mac ユーザー) 4-9 をご覧ください。

添付ソフトウェアのインストール(Windows ユーザーのみ)

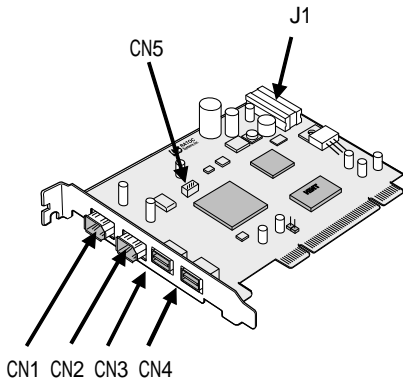
5, 6 をご覧ください。

次に各ステップでの手順を示しますので、手順に従ってセットアップを行ってください。

ご使用のシステム環境、ソフトウェアのバージョンアップ等により、画面が若干異なる場合があります。

4-2. 本製品のコネクタの名称と取り付け作業

本製品に存在するコネクタは、次の通りです。



CN1、CN2	1394 6ピンコネクタ
CN3、CN4	USB2.0 コネクタ
CN5	USB2.0 フロントベイ拡張用
J1	電源ケーブル接続用コネクタ

次に、本製品をパソコンに装着します。

REX-PC1FU2 をご使用の方は、-----4-2-1. へ
REX-PC1FU2FBK をご使用の方は、-----4-2-2. へ
REX-PC1FU2FB2 をご使用の方は、-----4-2-3. へ

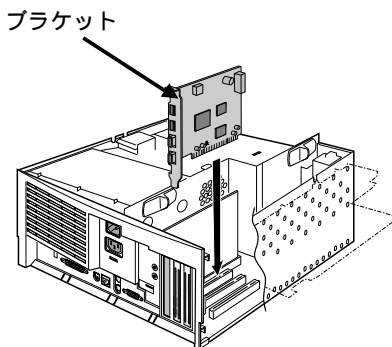
お進みください。

4-2-1. 本製品(PCI ボード)の取付(REX-PCIFU2 ご使用の方)

パソコンの電源を切り、本製品をパソコンのPCI スロットに装着し、ネジ止めします。接続には十分に注意して装着してください。

⚠ 注意

1. スロットに対し、ポートが傾いた状態で装着しご利用になると、本製品やパソコン本体が破損する恐れがあります。
2. 金色の接触部が白いソケットに完全に見えなくなるまで装着します。
3. ブラケットは必ずネジ止めを行ってください。



ケーブル給電が必要な1394機器を使用する場合は、パソコンのHDDケーブルをボード上のJ1コネクタに接続する必要があります。

電源を直接取得できる機器(DVカメラなど)のみを使用する場合、内部電源を接続する必要はありません。

装着完了後パソコンを起動し、ドライバのインストールを行います。

Windows 98SEでご使用になる場合 -----4-3.へ

Windows Meでご使用になる場合 -----4-4.へ

Windows 2000でご使用になる場合 -----4-5.あるいは、4-6.へ

Windows XPでご使用になる場合 -----4-7.あるいは、4-8.へ

Macintoshでご使用になる場合 -----4-9.へ

お進みください。

4-2-2. フロントベイキットとPCIボードの取り付け (REX-PCIFU2FBK ご使用の方)

フロントベイキットとPCIボードをパソコンに装着します。

3.5インチベイへ装着する場合は、-----A)へ

5インチベイへ装着する場合は、-----B)へ

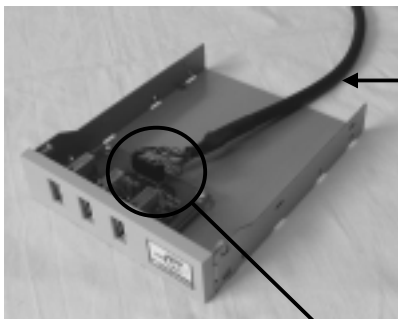
お進みください。

A. 3.5インチベイへの取り付け方法

3.5インチベイへの取り付け方法は、下記手順に従ってください。

(画面が若干異なる場合がありますので、ご了承ください。)

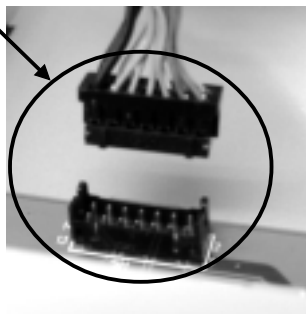
1. パソコン本体の電源を切って作業を行ってください。3.5インチベイに取り付ける場合、5インチベイアタッチメントキットを使用せず取り付けます。添付の接続ケーブルを下図のように取り付けてください。



添付接続ケーブル

⚠ 注意

向きに注意して
慎重に挿入してください。

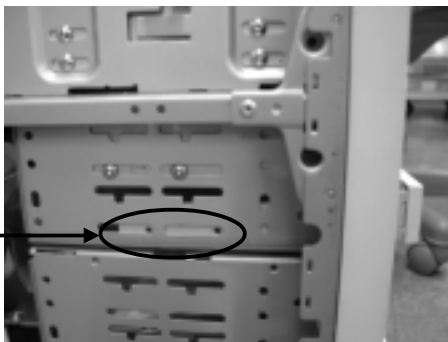


2. 接続ケーブルを取り付けた USB2.0 拡張フロントベイをパソコンの前方より下図のように挿入してください。

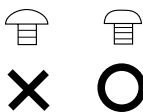


3. ネジを使用して固定します。

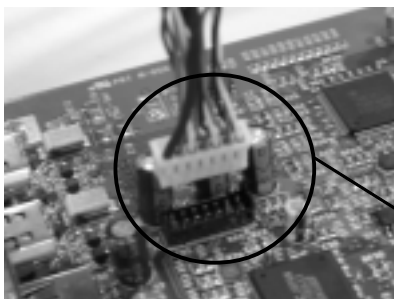
2ヶ所ネジで固定します。
反対側も同様に2ヶ所ネジ止めをしてください。



2種類のネジが
添付されていますが、
ネジや山の幅が短い方
をご使用ください。

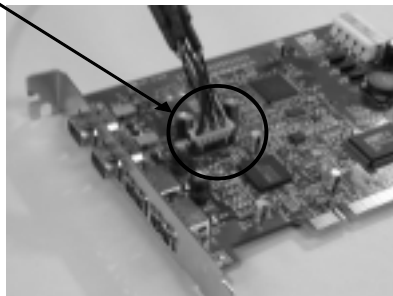


4. USB2.0拡張フロントベイに取り付けた接続ケーブルのもう一方の端をPCIボードに取り付けてください。



⚠ 注意

向きに注意して
慎重に挿入してください。



5. PCIボードをPCIスロットに装着し、ネジ止めします。接続には十分に注意して装着してください。
- スロットに対し、ポートが傾いた状態で装着しご利用になると、本製品やパソコン本体が破損する恐れがあります。
 - 金色の接触部が白いソケットに完全に見えなくなるまで挿入します。
 - 下図のようにブラケットは必ずネジ止めを行ってください。



装着完了後パソコンを起動し、ドライバソフトウェアのインストールを行います。

Windows 98SE でご使用になる場合 -----4-3. へ

Windows Me でご使用になる場合 -----4-4. へ

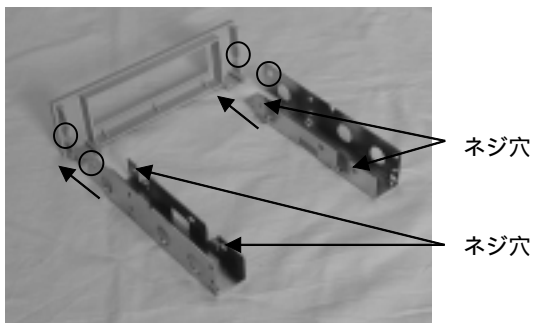
Windows 2000 でご使用になる場合 -----4-5. あるいは、4-6. へ

Windows XP でご使用になる場合 -----4-7. あるいは、4-8. へ

お進みください。

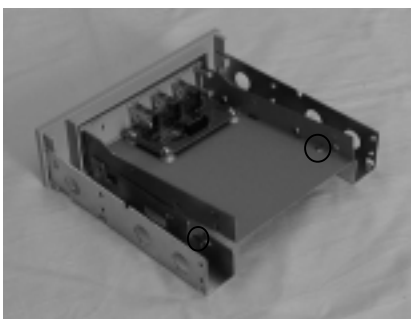
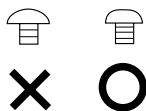
B. 5 インチベイへの取り付け方法

1. パソコン本体の電源を切って作業を行ってください。5インチベイに格納する場合は、組み立て式の5インチベイアタッチメントキットの組み立てを行います。下図のように右レール、左レールを前面パネルにスライドさせて、完全にに取り付けてください。

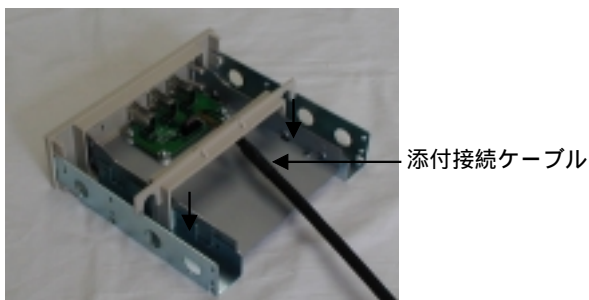


2. USB2.0 拡張フロントベイ本体を丸印で示す金具の位置を良く確認して取り付け、上図で示すネジ穴 4ヶ所に添付のネジで固定してください。

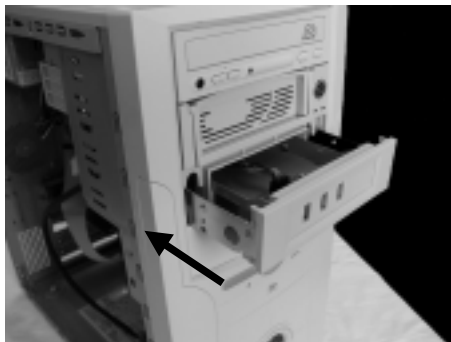
2種類のネジが添付されていますが、ネジやまの幅が短い方をご使用ください。



3. 添付の接続ケーブルを下図のように取り付けた後、固定するために上から、留め具を差し込み固定します。



4. パソコンの前方より下図のように挿入してください。

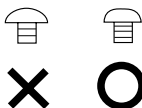


5. 添付のネジを使用して固定します。

2ヶ所ネジで固定します。
反対側も同様に2ヶ所ネジ止めをしてください。



2種類のネジが
添付されていますが、
ネジやまの幅が短い方
をご使用ください。



6. 「4-2-2.A.3.5インチベイへの取り付け方法」のステップ4. と5に従って、USB2.0 拡張フロントベイに取り付けた接続ケーブルのもう一方の端をPCIボードに取り付け PCI スロットに装着してください。

装着完了後パソコンを起動し、ドライバソフトウェアのインストールを行います。

Windows 98SE でご使用になる場合 -----4-3. へ

Windows Me でご使用になる場合 -----4-4. へ

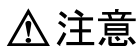
Windows 2000 でご使用になる場合 -----4-5. あるいは、4-6. へ

Windows XP でご使用になる場合 -----4-7. あるいは、4-8. へ

お進みください。

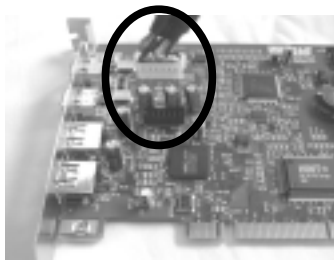
4-2-3. フロントベイキットとPCIボードの取り付け (REX-PCIFU2FB2 ご使用の方)

1. パソコン本体の電源を切って作業を行ってください。添付の接続ケーブルを下図のようにCN5に取り付けてください。



注意

向きに注意して
慎重に挿入してください。



2. 添付の IEEE1394 ケーブルを下図のようにブラケットの切り欠きに通してください。



3. IEEE1394 ケーブルを筐体に下図のように通してください。



4. PCIFU2のブラケットを下図のように筐体にはめ込みます。接続には十分に注意して装着してください。

- a. スロットに対し、ポートが傾いた状態で装着しご利用になると、本製品やパソコン本体が破損する恐れがあります。
- b. 金色の接触部が白いソケットに完全に見えなくなるまで挿入します。



5. IEEE1394 ケーブルを下図のように 1394 ポートに折り返します。



6. PCIFU2 のブラケットを筐体にネジ止めします。



フロントベイキットと PCI ボードを装着します。

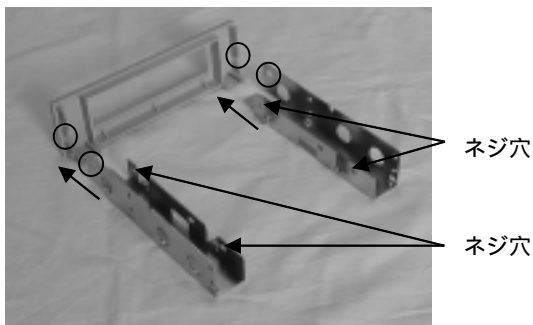
3.5 インチベイへ装着する場合は、-----A)へ

5 インチベイへ装着する場合は、-----B)へ

お進みください。

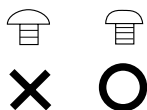
A. 5インチベイへの取り付け方法

1. 5インチベイに格納する場合は、組み立て式の5インチベイマウンターキットの組み立てを行います。下図のように右レール、左レールを前面パネルにスライドさせて、完全に取り付けてください。



2. 拡張フロントベイ本体を取り付け、上図で示すネジ穴に添付のネジで固定してください。

2種類のネジが
添付されていますが、
ネジやまの幅が短い方
をご使用ください。



3. 上から、留め具を差込み固定します。

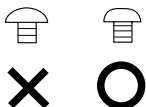


4. PCIFU2に接続されたUSB2.0コネクタ及び、IEEE1394コネクタを挿し込み、下図のようにパソコンの前面パネルに挿入してください。



5. 添付のネジを使用して固定します。

2種類のネジが添付されていますが、ネジやまの幅が短い方をご使用ください。



6. PCIFU2のCN5に接続された残りのUSB2.0コネクタは、弊社製品U2-MDK1などの内部USB2.0ポートをもつものに接続することができます。必要に応じてご使用ください。

装着完了後パソコンを起動し、ドライバソフトウェアのインストールを行います。

Windows 98SEでご使用になる場合 -----4-3. へ

Windows Meでご使用になる場合 -----4-4. へ

Windows 2000でご使用になる場合 -----4-5. あるいは、4-6. へ

Windows XPでご使用になる場合 -----4-7. あるいは、4-8. へ

お進みください。

B. 3.5 インチベイへの取り付け方法

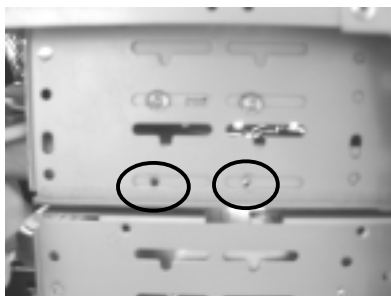
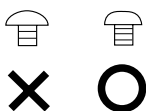
3.5 インチベイへの取り付け方法は、下記手順に従ってください。

1. 3.5 インチベイに取り付ける場合、5 インチベイマウンターキットを使用せず取り付けます。PCI/FU2 に接続された USB2.0 コネクタ及び、IEEE1394 コネクタを挿し込み、下図のようにパソコンの前面パネルに挿入してください。



2. ネジを使用して固定します。

2種類のネジが添付されていますが、ネジやまの幅が短い方をご使用ください。



3. PCI/FU2 の CN5 に接続された残りの USB2.0 コネクタは、弊社製品 U2-MDK1 などの内部 USB2.0 ポートをもつものに接続することができます。必要に応じてご使用ください。

装着完了後パソコンを起動し、ドライバソフトウェアのインストールを行います。

Windows 98SE でご使用になる場合 -----4-3. へ

Windows Me でご使用になる場合 -----4-4. へ

Windows 2000 でご使用になる場合 -----4-5. あるいは、4-6. へ

Windows XP でご使用になる場合 -----4-7. あるいは、4-8. へ

お進みください。

4-3. ドライバのインストール(Windows98SE)

Windows98SE (Second Edition) でご使用の場合は、以下の手順でインストールを行ってください。

1. PCI ボードを取り付けた後、パソコンを起動すると以下の画面が表示されます。

添付の **REX-PCIU2/FU2 Series CD-ROM** を CD-ROM ドライブにセットし、[次へ>] をクリックします。



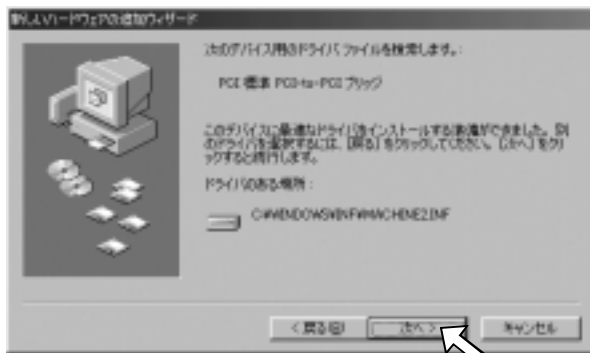
2. 「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する (推奨)」を選択し、[次へ>] をクリックします。



3. 選択肢のチェックは全て外して、[次へ>] をクリックします。



4. [次へ>]をクリックします。



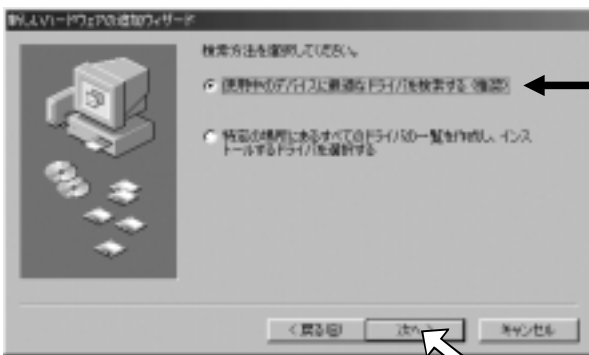
5. [完了]をクリックします。その後、「今すぐ再起動しますか?」のメッセージが表示されますが、[いいえ]をクリックしてください。



6. [次へ>]をクリックします。



7. 「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する（推奨）」を選択し、[次へ>]をクリックします。



8. 選択肢のチェックは全て外して、[次へ>]をクリックします。



9. 「更新されたドライバ（推奨）(I) Texas Instruments OHCI Compliant IEEE 1394 Host Controller」を選択し、[次へ>]をクリックします。



10. [次へ>]をクリックします。



11. [完了]をクリックします。



12. [次へ>]をクリックします。



13. 「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する（推奨）」を選択し、[次へ>]をクリックします。



14. 選択肢のチェックは全て外して、[次へ>]をクリックします。



15. 「更新されたドライバ（推奨）(I) NEC USB Open Host Controller」を選択し、[次へ>]をクリックします。



16. [次へ>]をクリックします。



17. [完了]をクリックします。



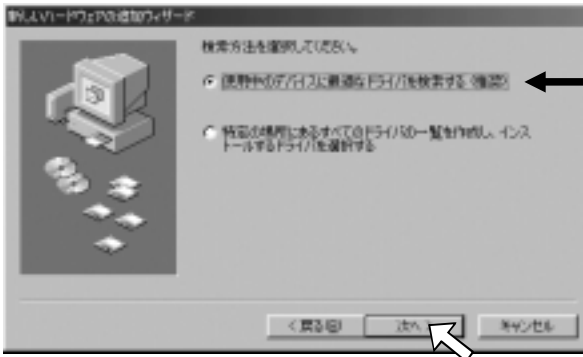
前々ページの項目番号
12 へお進みください

18. 再び、12 から 17 の画面が起動しますので、同様の操作を行ってください。

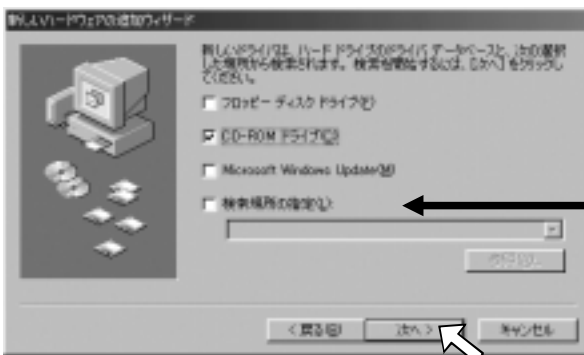
19. 続いて、以下の画面が表示されます。ここからがUSB2.0 EHCI ドライバのインストールになります。[次へ>]をクリックします。



20. 「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する（推奨）」を選択し、[次へ>]をクリックします。



21. [CD-ROM ドライブ(C)]にチェックを入れ、[次へ>]をクリックします。



22. CD-ROMのPCIEHCI.INFを読むようになっていないことを確認し、[次へ>]をクリックします。(この場合、E:¥PCIEHCI.INF)



23. [完了]をクリックします。



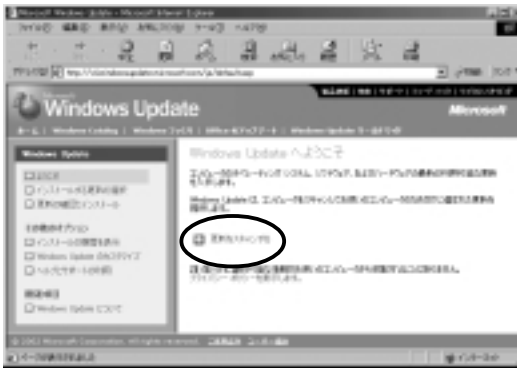
24. [完了]をクリックします。その後、「今すぐ再起動しますか?」のメッセージが表示されますが、[いいえ]をクリックしてください。

25. Windows 98SE で DV カメラをご利用の場合は、次に MSDV.SYS パッチプログラムをインストールする必要がありますので、下記手順でインストールを行ってください。

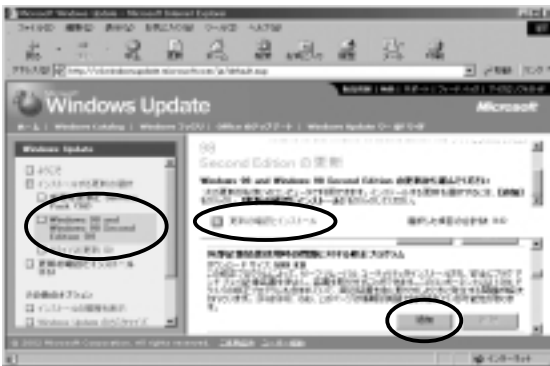
- 1) 添付の **RATOQ EEE1394 PCI Board Series CD-ROM** をパソコンの CD-ROM ドライブにセットしてください。
- 2) [マイコンピュータ] から [CD-ROM] ドライブアイコンをダブルクリックして開き、次に [Win98SE] フォルダを開き、[DvPatch] フォルダをダブルクリックします。
- 3) [252640JPN8.EXE] をダブルクリックしてください。
MSDV.SYS パッチプログラムがインストールされます。

26.Windows 98SEでIEEE1394のストレージデバイス等をご利用の場合は、次に、Microsoftより公開されている**外部記憶装置使用時の問題に対する修正プログラム**を導入する必要があります(なくても動作はしますが、1394記憶装置のパフォーマンス向上のため、導入することをお勧めします。DVカメラのみ使用する場合は導入する必要はありません)。この修正プログラムにより、ハードウェア取り外しアイコンのアップグレードと1394記憶装置のパフォーマンス向上を行うことができます。下記の手順で更新を行います。

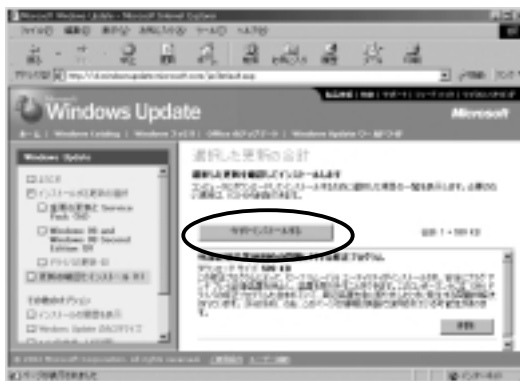
- 1)**スタートボタン**を左クリックして、**Windows Update**を選択してください。 下図の画面が現れます。**[更新をスキャンする]**を選択してください。



- 2)下図の画面が現れます。**[Windows 98 and Windows 98 Second Edition]**をクリックして**[外部記憶装置使用時の問題に対する修正プログラム]**の**[追加]**ボタンをクリック後、**[更新の確認とインストール]**をクリックしてください。このコンポーネントで、1394ストレージのパフォーマンスが改善され、セーフリムーバブルユーティリティがインストールされます。詳細は画面上の「**最初にお読みください。**」をご覧ください。



- 3) インストールしようとしているコンポーネントの一覧が表示されますので、インストールしないものについては、**[削除]**ボタンをクリックして一覧から外すことができます。インストールするコンポーネントを確認後、**[今すぐインストールする]**ボタンをクリックして、画面の指示に従いインストール作業を行ってください。インストール完了後、再起動を求められますので、再起動をしてください。



27. 以上でドライバソフトウェアのインストールは完了です。

次の方法で、ドライバソフトウェアが正常にインストールされたことを確認できます。マイコンピュータを右クリックして[プロパティ]を選択します。
[デバイスマネージャ]タブをクリックして、次の3項目をご確認ください。

- 1) [1394 バスコントローラ]の下に[Texas Instruments OHCI Compliant IEEE 1394 Host Controller]が追加されていることをご確認ください。



- 2) [システム デバイス]の下に[PCI 標準 PCI- to - PCI ブリッジ]が追加されていることをご確認ください。



- 3) [ユニバーサル シリアル バス コントローラ]の下に[NEC USB Open Host Controller]が2つ、[RATOC PCI USB Enhanced Host Controller]が1つ追加されていることをご確認ください。



インストール確認後、添付ソフトウェアを使用する場合は、5、6章をご覧ください。

4-4. ドライバのインストール (WindowsMe)

WindowsMe (Millennium Edition) でご使用の場合は、以下の手順でインストールを行ってください。

1. PCI ボードを取り付けた後、パソコンを起動すると以下の画面が表示されます。

添付の **REX-PCIU2/FU2 Series CD-ROM** を CD-ROM ドライブにセットし、「適切なドライバを自動的に検索する (推奨) (A)」を選択して、[次へ>] をクリックします。



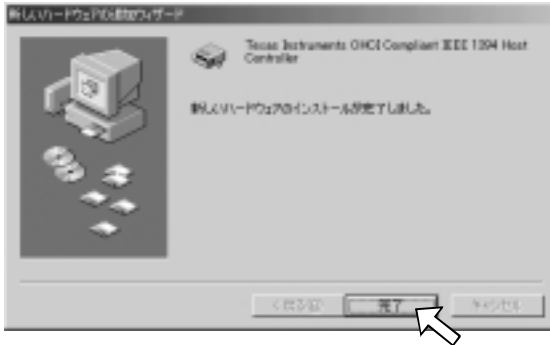
2. [完了] をクリックします。



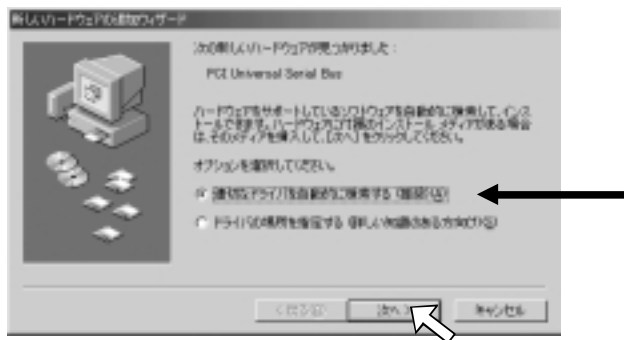
3. 「適切なドライバを自動的に検索する (推奨) (A)」を選択して、[次へ>] をクリックします。



4. [完了]をクリックします。



5. [適切なドライバを自動的に検索する(推奨)(A)]を選択して、[次へ>]をクリックします。



6. [完了]をクリックし、再起動してください。



7. 以上でドライバソフトウェアのインストールは完了です。

次の方法で、ドライバソフトウェアが正常にインストールされたことを確認できます。マイコンピュータを右クリックして[プロパティ]を選択します。

[デバイスマネージャ]タブをクリックして、次の3項目が追加されていることをご確認ください。

1) [1394 バスコントローラ]の下に[NEC Firewarden OHCI Compliant IEEE 1394 Host Controller]が追加されていることをご確認ください。



2) [システム デバイス]の下に[PCI 標準 PCI-to-PCIブリッジ]が追加されていることをご確認ください。



3) [ユニバーサル シリアル バス コントローラ]の下に[NEC USB Open Host Controller]が2つ、[RATOC PCI USB Enhanced Host Controller]が1つ追加されていることをご確認ください。



インストール確認後、添付ソフトウェアを使用する場合は、5、6章をご覧ください。

4-5. Microsoft 社製ドライバのインストール (Windows2000)

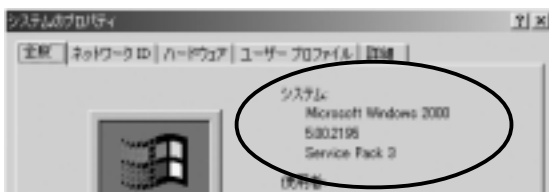
Microsoft 社より Windows 2000 用 USB2.0 ドライバが公開されています。

このMicrosoft社より提供されているWindows 2000用USB2.0ドライバをインストールするには、インターネットに接続する必要があります。インターネットに接続することができない方は、「4-6.RATOC 製ドライバのインストール(Windows 2000)」へ進み弊社製ドライバをインストールしてください。

Microsoft 社製ドライバをインストールするには、2通り(4-5-1あるいは、4-5-2)ありますので、4-5-1で上手くインストールできない場合は、4-5-2のインストール方法をお試しください。

4-5-1. ハードウェアウィザードからのインストール

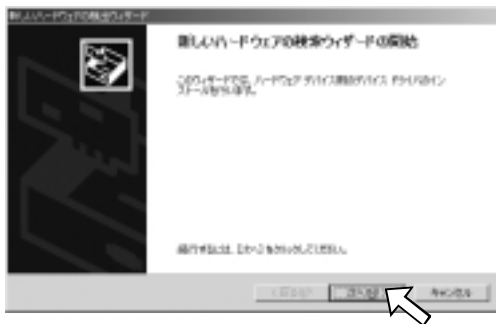
最初にWindows2000 Service Pack3のアップデートを完了してください。Service Packのアップデートが行われている場合は、下図のようにシステムのプロパティに「Service Pack」と書かれています。



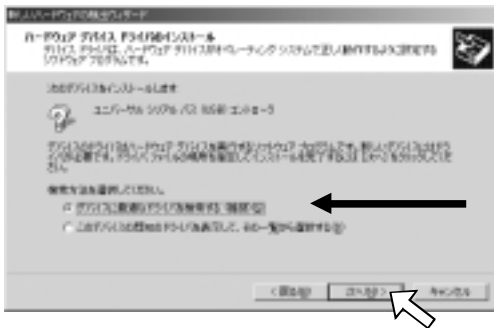
アップデートが行われていることを確認後、以下の手順でインストールを行ってください。

1. PCI ボードを取り付けた後、パソコンを起動すると以下の画面が表示されます。

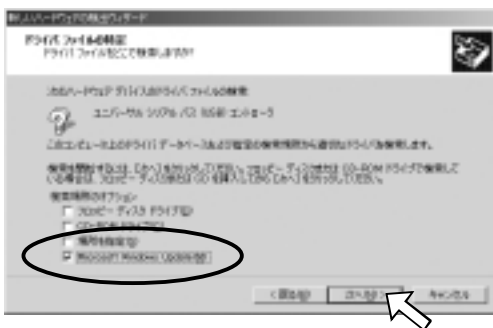
[次へ(N)>]をクリックします。



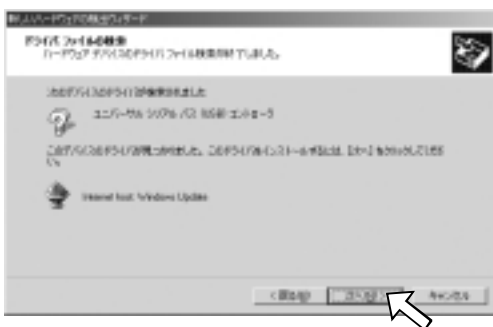
2. 「デバイスに最適なドライバを検索する (推奨 X(S))」を選択し、[次へ(N)>]をクリックします。



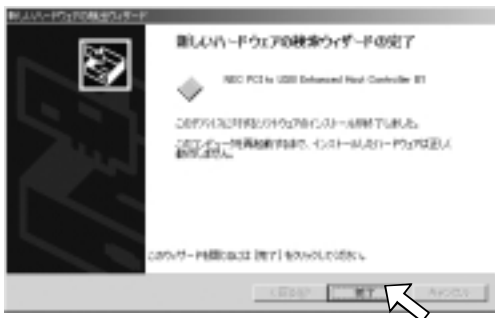
3. 「Microsoft Windows Update(M)」を選択し、[次へ(N)>]をクリックします。



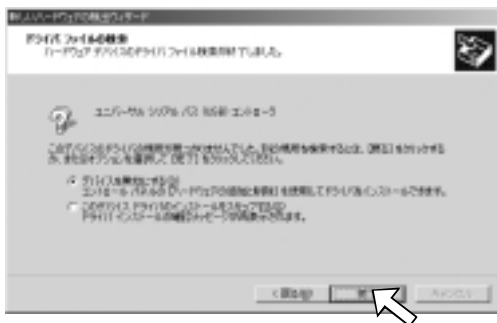
4. 下記のような画面が表示されますので、[次へ(N)>]をクリックします。



5. 下記のような画面が表示されますので、[完了]をクリックし、パソコンを再起動してください。4-5-3へ進み、正常にドライバがインストールされていることを確認してください。

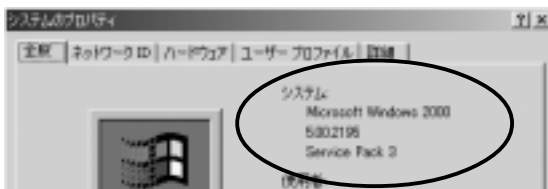


下記のような画面が表示され、上手くインストールできなかった場合は、[完了]をクリックし、4-5-2の方法を試してください。



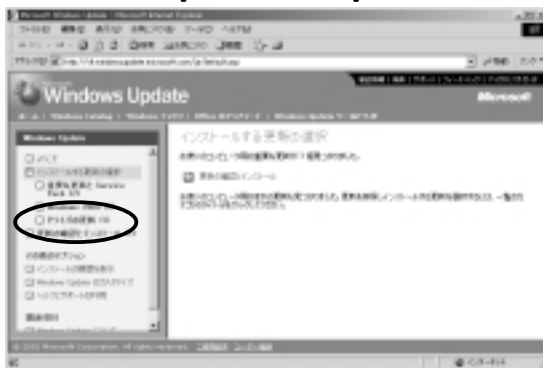
4-5-2. Windows Update からのインストール

最初にWindows2000 Service Pack3のアップデートを完了してください。Service Packのアップデートが行われている場合は、下図のようにシステムのプロパティに「Service Pack」と書かれています。

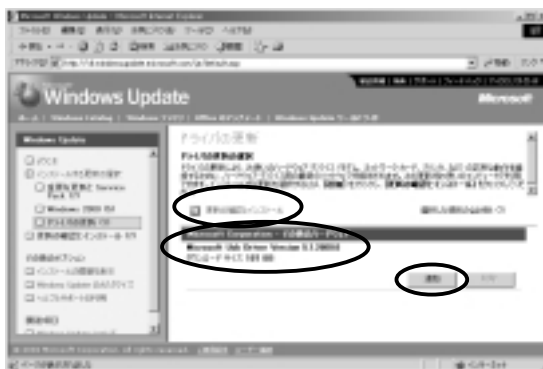


アップデートが行われていることを確認後、以下の手順でインストールを行ってください。

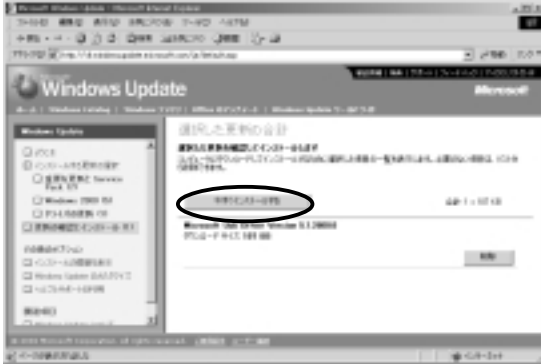
1. Windows の[スタート]ボタンから[Windows Update]を選択します。 以下のような画面が表示されますので、[ドライバの更新]をクリックしてください。



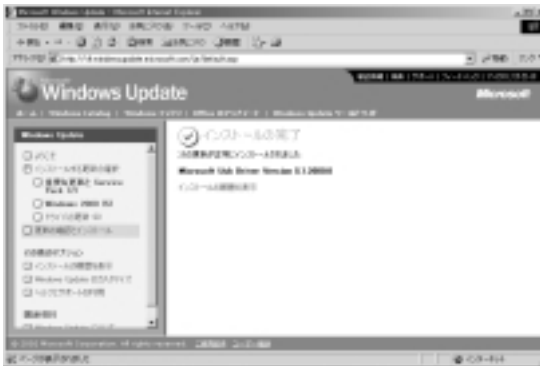
2. [Microsoft Usb Driver]がMicrosoft 提供のUSB2.0 ドライバですので、[追加]ボタンをクリック後、[更新の確認とインストール]をクリックしてください。



3. 選択した項目の一覧が表示されます。**[Microsoft Usb Driver]**が表示されていることを確認してください。なお、**[Microsoft Usb Driver]**以外の項目が表示され、その項目をインストールしない場合には、**[削除]**ボタンをクリックすることにより、インストールされる項目から外すことが可能です。**[今すぐインストールする]**ボタンをクリックします。**[契約に同意しますか?]**の画面が表示されますので、問題がなければ**[同意します]**ボタンをクリックして、インストール作業を開始してください。



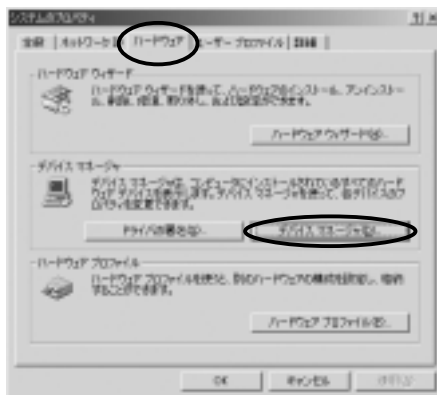
4. 問題がなくインストール作業が終了すると、以下のような画面が表示されます。
4-5-3へ進み、正常にドライバがインストールされていることを確認してください。



4-5-3. インストールの確認方法

次の方法で、ドライバソフトウェアが正常にインストールされたことを確認できます。

1. マイコンピュータを右クリックして [プロパティ] を選択します。
2. [ハードウェア] タブをクリックし、次に [デバイスマネージャ(D)] をクリックしてください。



3. 次の3つの項目が追加されていることをご確認ください。

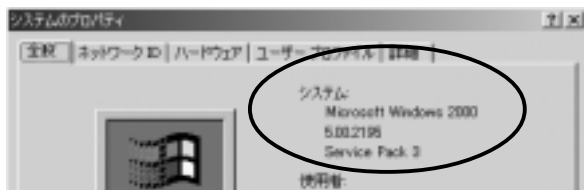
[1394 バスホストコントローラ]の下に[Texas Instruments OHCI Compliant IEEE 1394 Host Controller]が追加されていることをご確認ください。
[USB(Universal Serial Bus)コントローラ]の下に[NEC PCI to USB Open Host Controller]が2つ、[NEC PCI to USB Enhanced Host Controller]が1つ、[USB2.0 Root Hub]が1つ追加が追加されていることをご確認ください。
[システム デバイス]の下に[PCI 標準 PCI-to-PCIブリッジ]が追加されていることをご確認ください。



インストール確認後、添付ソフトウェアを使用する場合は、5、6章をご覧ください。

4-6. RATOC 製ドライバのインストール (Windows2000)

最初にWindows2000 Service Pack3のアップデートを完了してください。Service Packのアップデートが行われている場合は、下図のようにシステムのプロパティに「Service Pack」と書かれています。



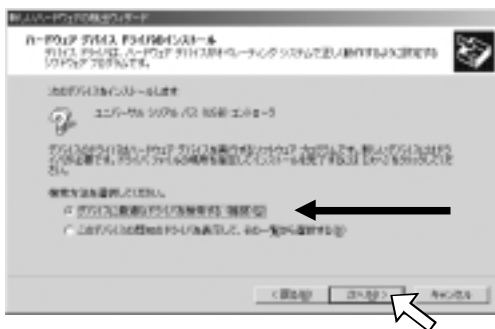
アップデートが行われていることを確認後、以下の手順でインストールを行ってください。

1. PCI ボードを取り付けた後、パソコンを起動すると以下の画面が表示されます。

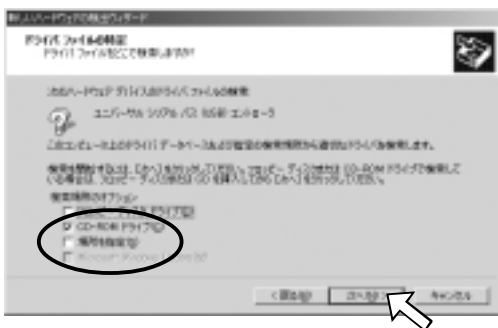
添付の **REX-PCIU2/FU2 Series CD-ROM** を CD-ROM ドライブにセットし、[次へ(N)>] をクリックします。



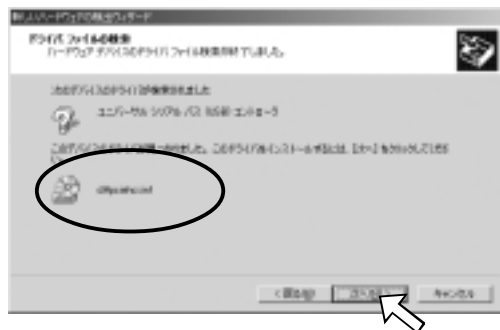
2. 「デバイスに最適なドライバを検索する (推奨)(S)」を選択し、[次へ(N)>] をクリックします。



3. 「CD-ROM ドライブ(C)」を選択し、[次へ(N)>]をクリックします。



4. CD-ROMのPCIEHCI.INFを読むようになっていないことを確認し、[次へ(N)>]をクリックします。(この場合、D:¥PCIHCI.INF)

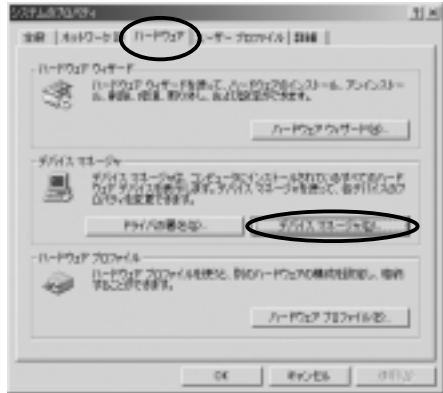


5. [完了]をクリックし、再起動してください。



次の方法で、ドライバソフトウェアが正常にインストールされたことを確認できます。

6. マイコンピュータを右クリックして[プロパティ]を選択します。
7. [ハードウェア]タブをクリックし、次に[デバイスマネージャ(D)]をクリックしてください。



8. 次の3つの項目が追加されていることをご確認ください。

[1394 バスホストコントローラ]の下に[Texas Instruments OHCI Compliant IEEE 1394 Host Controller]が追加されていることをご確認ください。
[USB(Universal Serial Bus)コントローラ]の下に[NEC PCI to USB Open Host Controller]が2つ、[RATOC PCI USB Enhanced Host Controller]が1つ追加が追加されていることをご確認ください。
[システム デバイス]の下に[PCI 標準 PCI- to - PCIブリッジ]が追加されていることをご確認ください。



インストール確認後、添付ソフトウェアを使用する場合は、5、6章をご覧ください。

4-7. Microsoft 社製ドライバのインストール (WindowsXP)

Microsoft 社より Windows XP 用 USB2.0 ドライバが公開されています。Microsoft 社より公開された Windows XP 用 USB2.0 ドライバを利用するためには、Windows XP Service Pack 1 のアップデートを完了しておく必要があります。Service Pack 1 のアップデートが行われている場合は、下図のようにシステムのプロパティに「Service Pack 1」と書かれています。Service Pack 1 の入手や Windows Update からの Download が困難な方は、「4-8. RATOC 製ドライバのインストール (Windows XP)」へ進み弊社製ドライバをインストールしてください。



Windows XP Service Pack 1 のアップデートが行われている場合は、自動的にドライバのインストールが行われます。次のページへ進み、正常にドライバがインストールされたことをご確認ください。

次の方法で、ドライバソフトウェアが正常にインストールされたことを確認できます。

1. マイコンピュータを右クリックして[プロパティ]を選択します。
2. [ハードウェア]タブをクリックし、次に[デバイスマネージャ(D)]をクリックしてください。



3. 次の3つの項目が追加されていることをご確認ください。

[1394 バスホストコントローラ]の下に[Texas Instruments OHCI Compliant IEEE 1394 Host Controller]が追加されていることをご確認ください。
[USB(Universal Serial Bus)コントローラ]の下に[NEC PCI to USB Open Host Controller]が2つ、[NEC PCI to USB Enhanced Host Controller]が1つ追加が追加されていることをご確認ください。
[システム デバイス]の下に[PCI 標準 PCI-to-PCIブリッジ]が追加されていることをご確認ください。

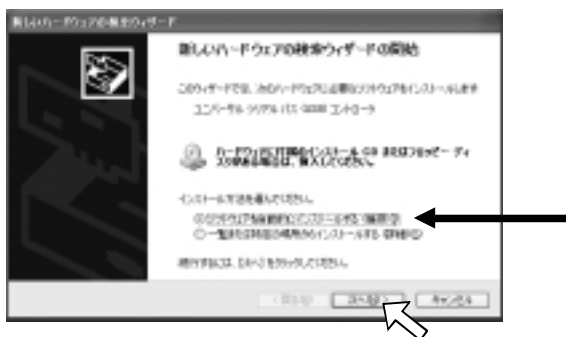


インストール確認後、添付ソフトウェアを使用する場合は、5、6章をご覧ください。

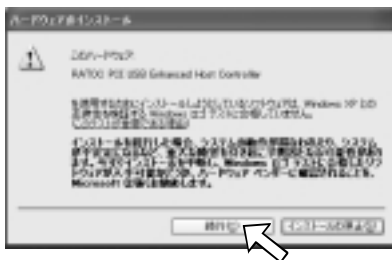
4-8. RATOc 製ドライバのインストール (WindowsXP)

Service Pack 1 の入手や Windows Update からの Download が困難な方は、次の手順に従い弊社製ドライバをインストールしてください。

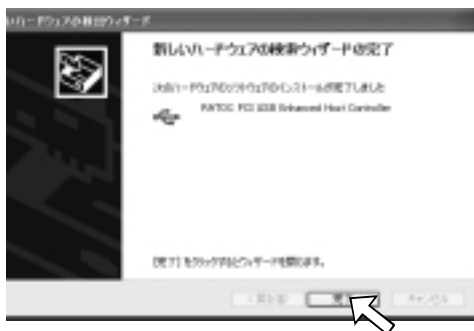
1. PCI ボードを取り付けた後、パソコンを起動すると以下の画面が表示されます。
添付の **REX-PCIU2/FU2 Series CD-ROM** を CD-ROM ドライブにセットし、そのまましばらくお待ちください。自動的にドライバのインストールが始まります。



2. 以下のような警告メッセージが表示されますが、[続行(C)]をクリックしてください。



3. [完了]をクリックし、再起動してください。



次の方法で、ドライバソフトウェアが正常にインストールされたことを確認できます。

1. マイコンピュータを右クリックして[プロパティ]を選択します。
2. [ハードウェア]タブをクリックし、次に[デバイスマネージャ(D)]をクリックしてください。



3. 次の3つの項目が追加されていることをご確認ください。

[1394 バスホストコントローラ]の下に[Texas Instruments OHCI Compliant IEEE 1394 Host Controller]が追加されていることをご確認ください。
[USB(Universal Serial Bus)コントローラ]の下に[NEC PCI to USB Open Host Controller]が2つ、[RATOC PCI to USB Enhanced Host Controller]が1つ追加が追加されていることをご確認ください。
[システム デバイス]の下に[PCI 標準 PCI-to-PCIブリッジ]が追加されていることをご確認ください。



インストール確認後、添付ソフトウェアを使用する場合は、5、6章をご覧ください。

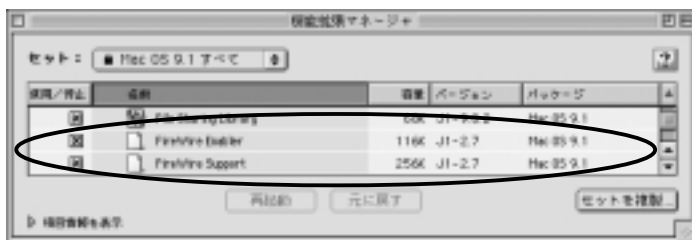
4-9. ドライバの確認 (Macintosh)

注意:Macintosh でお利用の場合、Full Speed/Low Speed モードでのご利用となります。

Mac OS 9.x をご使用の方は、次の2項目をご確認ください。

Mac OS X をご使用の方は、次々ページへ進んでください。

- 1)[アップルメニュー]の[コントロールパネル]から[機能拡張マネージャ]を起動して、[FireWire Enabler]と[FireWire Driver]がインストールされていることをご確認ください。



- 2)[アップルメニュー]の[Apple システム・プロフィール]を起動後、[デバイスとボリューム]タブをクリックし、[USB]と表示されていることをご確認ください。



[USB]と表示されていない場合、**Mac OS 9.1 以降のOS をご使用の方は**、本製品を挿入した状態でご使用のMac OSを上書きインストールしてください。上書きインストール後、上図のように[USB]と表示されていれば、USB関連のドライバが正常にインストールされています。**Mac OS 9.0.4のOS をご使用の方は**、AppleのWebサイトよりUSB関連のドライバをダウンロード後、そのドライバをインストールする必要があります。次頁の手順に従って、ダウンロード後インストールしてください。

- 2-1)AppleのWebサイト(www.apple.co.jp)にアクセスし、[サポート]タブをクリック後、
[ダウンロード]をクリックすると、下図のような画面が表示されます。
(若干画面がことなることがあります)



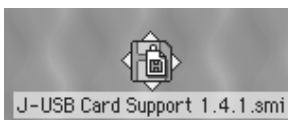
- 2-2)[アップデート]の欄の[USB Adapter Card Support 1.4.1]を選択してください。
(若干画面がことなることがあります)



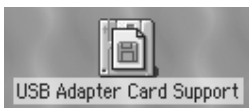
- 2-3)以下の画面より[MacBinary][Binhex]の何れかを選択しダウンロードしてください。
(若干画面がことなることがあります)



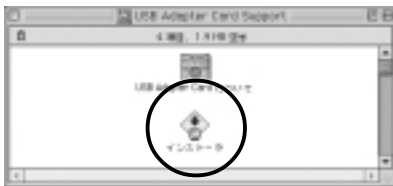
- 2-4)ダウンロードが完了すると、デスクトップ上に以下のアイコンが表示されますので、
ダブルクリックします。



- 2-5) 上記アイコンをダブルクリックすると、[ソフトウェア使用許諾契約]の画面が表示されますので、問題がなければ、[同意します]をクリックしてください。
以下のアイコンが表示されますので、このアイコンをダブルクリックしてください。

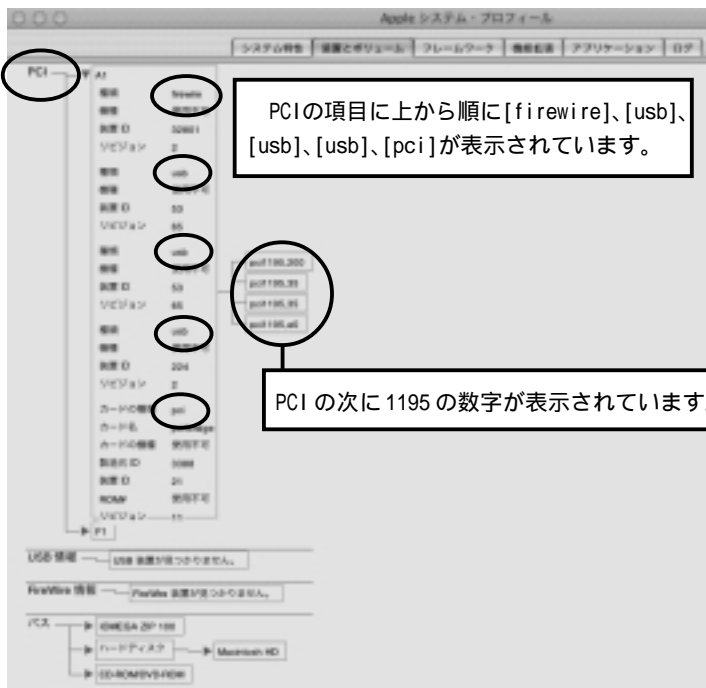


- 2-6) 以下の画面が表示されたら[インストーラ]をダブルクリックして、インストーラを起動させ、USB関連のドライバを画面の指示に従いインストールしてください。



Mac OS Xをご使用の方は、次の項目をご確認ください。

[アプリケーション]の[ユーティリティ]フォルダから[Apple System Profiler]を起動して、下図のような本製品のボードの情報が表示されていることをご確認ください。表示されていれば、正しく認識されています。
(OSのバージョンにより若干画面がことなることがあります)



5. 添付ソフトウェアについて

5-1. DV カメラ用オリジナルソフトウェア

本製品には以下の DV カメラ用オリジナルソフトウェアが添付されています。

RsDvCap

RsDvStill

CompressAVI

DV カメラ用オリジナルソフト (RsDvCap) からキャプチャした動画は、DV 形式となります。キャプチャした動画を編集する場合は、DV 形式に対応しているアプリケーションソフトウェアを使用するか、もしくは CompressAVI にてご使用のアプリケーションソフトウェアに対応したフォーマットに変換する必要があります。

DV キャプチャにより作成されるファイルは、AVI2.0 の DVSD 形式(本書では DV 形式と表記)のため、従来の AVI 形式とは互換性がありません。

インストール方法、操作方法等につきましては、6. キャプチャソフトのインストールをご覧ください。

5-2. フォーマットユーティリティ

添付のWindows 98SE/Me用フォーマットユーティリティをご使用になれば、HDD、MO、zip、JAZ等をフォーマットすることができます。

(注意)

CD-R、CD-RW、DVD-RAM等は、フォーマットすることができません。

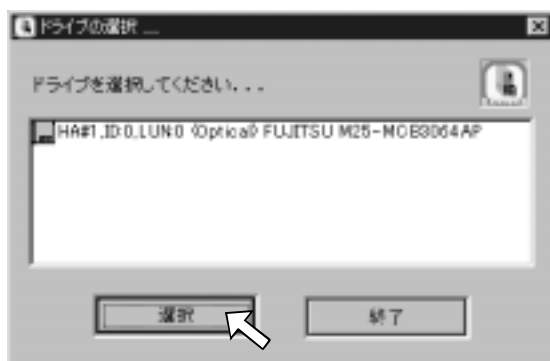
Windows 2000/XPをご使用の方は、ディスクアドミニストレータをご使用ください。(5-3-2. 参照)

5-2-1. Windows 98SE、Windows Me用フォーマットユーティリティ

接続されたHDD、MO、zip、JAZ等をこのフォーマットユーティリティを使用してフォーマットするには、下記手順に従ってください。

1. 機器が接続され、電源スイッチがONになっていることを確認してください。
2. 機器がMO等のリムーバブルディスクの場合には、メディアが挿入されていることを確認してください。
3. 本製品に添付の**RATOC IEEE1394 PCI Board Series CD-ROM**をパソコンのCD-ROMドライブにセットして、CD-ROMドライブアイコンを開いて、[FrFmtW9x]フォルダのFrFmtW9x.exeをダブルクリックしてください。
4. 下図の画面が現れますので、フォーマットしたいドライブを選択後、[選択]をクリックしてください。

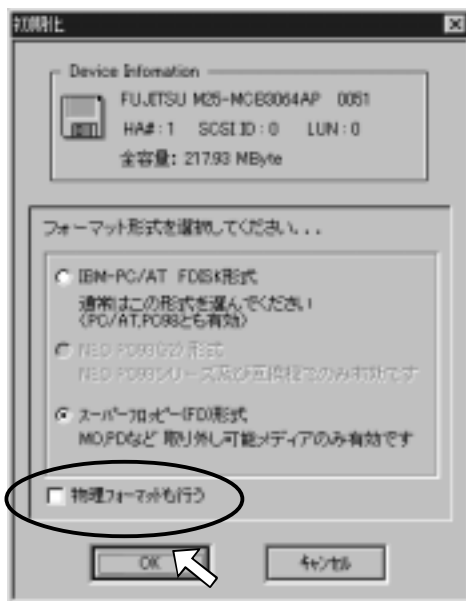
(注意)ドライブ一覧には、1394ポートやUSBポートに接続された機器以外にSCSIポートに接続された機器も同様に表示されます。
選択するドライブが本製品に接続された機器であることを必ずご確認ください。



5. 下図の画面が現れますので、**[処理]**メニューから**[メディア初期化]**を選択してください。

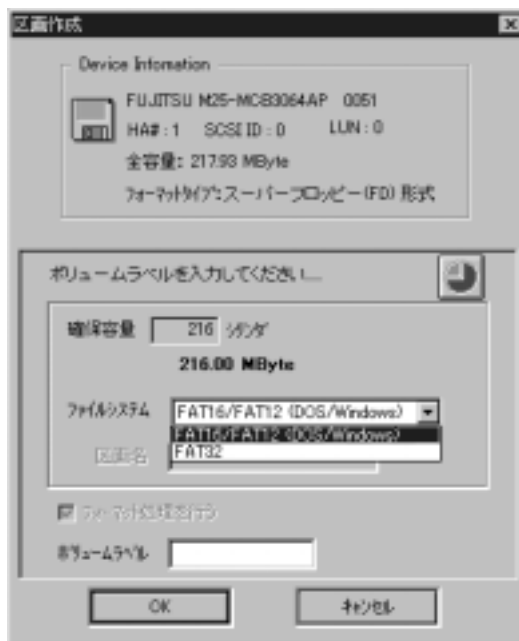


6. 初期化画面にて、フォーマット形式を選択してください。物理フォーマットも同時に行いたい場合には、チェックしてください。その後、**[OK]**をクリックしてください。物理フォーマットを行い、「メディアの初期化に失敗しました」と表示された場合、1394機器側が物理フォーマットに対応しておりません。この場合は、物理フォーマットを行わないでください。



7. スーパーフロッピー形式を6. で選択した場合は、下記の区画作成画面が現れますので、ファイルシステムを選択後、**[OK]**をクリックしてください。

IBM PC-AT FDISK 形式を6. で選択した場合は、**[ドライブとして使用するには、続いて区画を確保する必要がある必要があります。]**のメッセージが現れますので、**[OK]**ボタンをクリックしてください。5. の画面が現れますので、**[処理]**メニューから**[パーティション作成]**を選択してください。下図のような画面が現れますので、ファイルシステムを選択し、作成したいパーティションサイズを決めて、**[OK]**ボタンをクリックしてください。



8. フォーマット後の情報を有効にするために、再起動してください。

リムーバブルメディアの場合、メディアが自動的にイジェクトされますので、再起動の必要はありません。

5-2-2. Windows 2000/XP 上でフォーマットする

Windows 2000/XP 上でHDDやリムーバブルディスクをフォーマットする場合は、通常、コンピュータの管理からディスクの管理で行います。ここでは、接続されたHDDにプライマリパーティションを作成する手順の一例を説明致します。

詳細は、Windows 2000/XP の書籍あるいは、Windows 2000/XP のヘルプをご覧ください。

接続されたHDDにプライマリパーティションを作成する手順：

1. [マイ コンピュータ] [コントロールパネル] [管理ツール] [コンピュータの管理] を起動します。
2. 下図の画面が現れますので、[記憶域] [ディスクの管理] をクリックします。

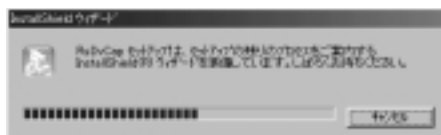


3. HDDの署名を行っていない場合は、署名ウィザードが起動しますので、ディスクの署名を行ってください。
4. 署名後、フォーマットしたいHDDの[未割り当て]領域を右クリックして、メニューから[パーティションの作成]を選択してください。(上図参照)
5. パーティションの作成ウィザードが起動しますので、[次へ]をクリックすると、作成したいパーティションの選択画面が表示されますので、[プライマリパーティション]を選択後、[次へ]をクリックしてください。
6. 次の画面で、[使用するディスク領域]のサイズを入力し、[次へ]をクリックしてください。
7. 次の画面で、[ドライブ文字の割り当て]を選択し、[次へ]をクリックしてください。
8. 次の画面で、[このパーティションを以下の設定でフォーマットする]を選択後、使用するファイルシステムを決定します。
9. 最後に、[完了]をクリックしてください。
接続したHDDを使用することができます。

6. キャプチャソフトのインストール

Windows 98SE(Second Edition), Windows Me(Millennium Edition),Windows 2000, Windows XPをお使いのユーザーが本キャプチャユーティリティをインストールする手順について、説明致します。

1. 稼動中のアプリケーションがある場合は、すべて終了させてください。添付の**RATOC IEEE1394 PCI Board Series CD-ROM**をパソコンのCD-ROMドライブにセットします。
2. **[マイコンピュータ]**からCD-ROMアイコンをダブルクリックして開きます。ご使用のOSのバージョンにより「Win98SE」、「WinMe」、「Win2000」、「WinXP」のいずれかのフォルダをダブルクリックして開きます。
次に、**[RsDvCap]**フォルダをダブルクリックして開きます。Setup.exeのアイコンをダブルクリックし、言語選択後、[OK]をクリックするとソフトウェアのインストールが始まります。



3. インストールプログラムの開始メッセージが表示されます。[次へ>]をクリックしてください。



4. インストール先のフォルダを決定します。このままでよいときは[次へ>]をクリックしてください。



5. プログラムフォルダを指定します。このままでよいときは[次へ>]をクリックしてください。



6. 「はい、今すぐコンピュータを再起動します」を選択し、[完了]をクリックしてください。



7. 以上で、ユーティリティソフトウェアのインストールは完了です。

[スタート]メニューの[プログラム]に[RATOC Application]が登録されていることをご確認ください。

6-1. RsDvCap の使用方法

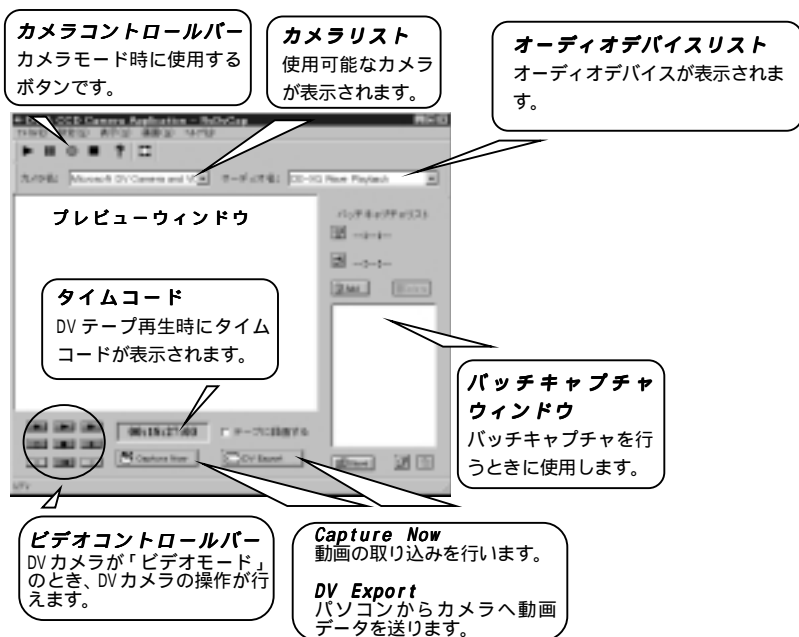
RsDvCap を使用して、DV カメラからパソコンへ動画を取り込むことが可能です。
取り込んだデータは AVI ファイルとして保存されます。

6-1-1. RsDvCap を起動

[プログラム]->[RATOC Application]->[DV キャプチャ]を選択してください。



6-1-2. RsDvCap 各部の名称



カメラコントロールバー . . . カメラモード時に使用

- ▶ **プレビューボタン** :DV データがプレビュー画面に表示されます。
- ⏸ **一時停止ボタン** :プレビュー画面の表示を一時停止します。
- 📷 **録画ボタン** :動画のキャプチャを行います。
- **停止ボタン** :動画のキャプチャ、プレビューを停止します。
- 🔍 **ヘルプボタン** :ヘルプファイルが表示されます。
- 📄 **AVI 呼び出しボタン** :作成した AVI ファイルをプレビューウィンドウに表示します。

カメラリスト

パソコンに接続されたカメラが表示されます。CCD と DV など、複数のカメラが接続されている場合はここで選択できます(個々の DV カメラは判別できません)。

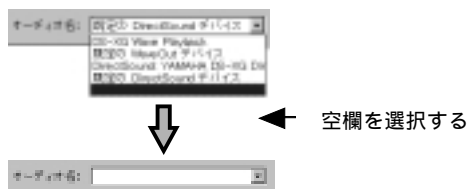
リストには DV カメラのメーカーに依存せずに
「Microsoft DV Camera and VCR」と表示されます。

オーディオデバイスリスト

オーディオデバイスが表示されます。DV カメラからの画像を表示する際に、パソコンから音が出ない場合、このリストで「DirectSound」または「既定の DirectSound デバイス」を選択してください。また、空欄を選ぶとシステムへの負荷が少なくなります(下図参照)。









[システムへの負荷を減少するには]

オーディオデバイスリストで、最後の項目にある空欄を選んで下さい。パソコン本体側のサウンドに関する処理をなくすことで、負荷が少なくなります。この場合でも、パソコンに取り込む AVI ファイルには音声が含まれます。



ビデオコントロールバー

アプリケーションから DV カメラを操作できます。

-  **巻き戻しボタン** -----DV テープの巻き戻し
-  **コマ送りボタン** -----1 フレーム前へ戻る
-  **再生ボタン** -----DV テープの再生
-  **コマ送りボタン** -----1 フレーム先へ進む
-  **早送りボタン** -----DV テープの早送り
-  **一時停止ボタン** -----DV テープの再生を一時停止
-  **停止ボタン** ----- 再生、録画、早送り等を停止
-  **録画ボタン** -----DV テープへの録画(* 通常使用しません)

Capture Now ボタン



DVカメラからのデータをAVIファイルとしてPCに保存します。

初期設定ではファイル名は「CAPTIME+時分秒+YEAR 年月日 .AVI」で作成されます。

*** 6-1-4 「動画のキャプチャ」参照**

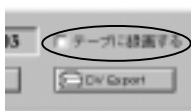
DV Export ボタン




Capture Now で取り込んだ AVI ファイルを DV カメラへ出力します。出力されたデータは DV カメラの液晶モニタなどで見ることができます。


「テープに録画する」へチェックを入れると、データの出力と同時に DV テープへの録画が行われます(下図参照)。

[DV テープに録画しない場合]



「テープに録画する」チェックボックスを空欄にして DV Export ボタン  を押すとパソコンから DV カメラへ **動画データのみ**が転送され、テープへの録画は行われません(この場合でも手動でカメラの録画ボタンを押すと、テープへ録画できます)。



「テープに録画する」チェックボックスをチェックして DV Export ボタン  を押すと、パソコンから DV カメラへ **録画コマンドと動画データ**が転送され、テープへの録画が自動で開始されます。AVIファイルの全データがテープに記録されます。

6-1-3. 設定ダイアログ

[設定]メニューの[アプリケーション設定]から設定ダイアログを開くことができます(下図)。



このダイアログでアプリケーションの動作に関する設定を行います。

カメラモード

[CCDカメラモード]... CCDカメラ

を使用する際にチェックします。

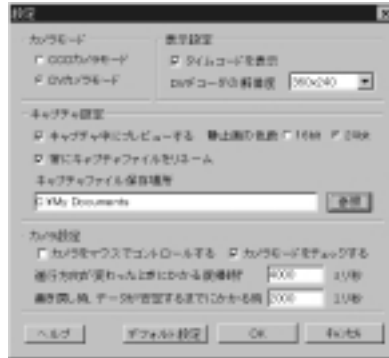
[DVカメラモード]... DVカメラを

使用する際にチェックします。

表示設定

[タイムコードを表示]... DVテー

プのタイムコードを取得します。システムへの負荷を下げたい場合はチェックを外してください。



*タイムコードとはDVテープに記録されている「時/分/秒/フレーム数」で記録されているデータです。

[DVデコーダの解像度]... 表示する動画の解像度を指定します。初期値は360x240になっています。720x480を選択した場合、動画の表示が遅くなる場合があります。

キャプチャ設定

[静止画の色数]... AVIファイルから静止画を取得する際の色数を指定します。初期値は24bitカラー(約1670万色)です。16bitカラーではデータサイズが小さくなりますが、一部のアプリケーションでデータが表示できない場合があります。

[キャプチャ中にプレビューする]... 画面に動画を表示しながらハードディスクへデータを記録します。システムへの負荷がかかるため、AVIファイルにコマ落ちや音飛びが生じる場合はチェックを外してください。

[常にキャプチャファイルをリネーム]... チェックすると、動画を取り込むたびにダイアログが表示され、保存先やファイル名を指定できます。チェックしない場合はキャプチャファイル保存場所で指定したフォルダに「CAPTIME+時分秒+年月日.AVI」という名前でファイルが自動的に作成されます。

[キャプチャファイル保存場所]... 作成するAVIファイルを格納するフォルダを指定します。[常にキャプチャファイルをリネーム]をチェックしていない場合は「CAPTIME+時分秒+年月日.AVI」という名前でファイルが自動的に作成されます。

カメラ設定

[カメラをマウスでコントロールする]... プレビューウィンドウ上でホイールマウスを操作してDVカメラの操作を行うことができます。



ホイールボタンを押す... 再生



ホイールを手前に回す... 巻き戻し




ホイールを奥へ回す... 早送り



マウスの右クリック... 停止

[カメラモードをチェックする]... DVカメラのビデオモード、カメラモードを判別し、カメラコントロール、ビデオコントロールバーを自動選択表示します。

[進行方向が変わったときにかかる復帰時間]... 巻き戻しから続けて再生を実行する場合など、コマンドを受け取り可能になるまで一定の時間がかかります。この時間はDVカメラによって異なります。このような操作をしたときに不具合が生じる場合はこの値を変更してください。

[書き戻し時、データが安定するまでにかかる時間]... DV Export ボタン  を押してDVカメラにデータを送るとき、録画コマンドを発行するまでの待ち時間を指定します。

6-1-4. 動画のキャプチャ

DVカメラからパソコンのハードディスクに動画を取り込む手順を説明します。

RsDvCap を起動

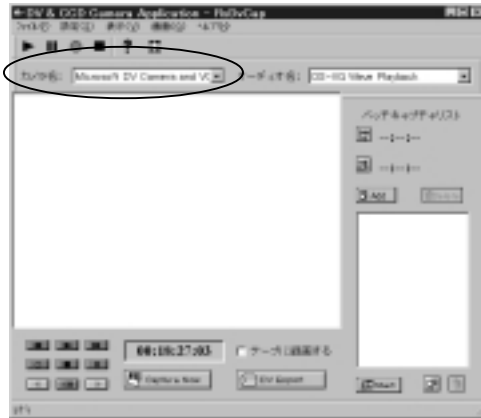
[プログラム]->[RATOC Application]->[DVキャプチャ]を選択してください。



カメラの確認

カメラリストに[Microsoft DV Camera and VCR]と表示されていることを確認してください。

カメラの名前が出てこない、あるいは他の名前が表示されている場合はリストからカメラ名を選択してください。





カメラデバイスリストが空白のまま、あるいは[Microsoft DV Camera and VCR]という名前が表示されていない場合は、カメラが正しく認識されていない可能性があります。6-1-9. 「カメラが認識されない」を参照してください。

動画を取り込む


DVカメラには通常、カメラモードとビデオモードの二種類があります。各モードの切り替え方法はDVカメラのマニュアルに従ってください。

カメラモードでの取り込み

カメラコントロールバーのプレビューボタン  を押すとDVカメラからの画像がプレビューウィンドウに表示されます。


Capture Now ボタン  を押すと、動画データがAVIファイルとしてハードディスクへ記録されます。

初期設定ではRsDvCapのインストールされているフォルダに「Capture」フォルダが作成され、ファイルが保存されます。


Capture Stop ボタン  を押すと、動画データの保存ダイアログが表示されます。ファイル名、フォルダを指定します。

ビデオモードでの取り込み

DVカセットに記録された動画データをハードディスクへ保存します。

再生ボタン  で取り込む画面を表示させます。

Capture Now ボタン  を押しください。ハードディスクにAVIファイルが作成されます。

Capture Stop ボタン  を押すと、動画データの保存ダイアログが表示されます。ファイル名、フォルダを指定します。



作成するファイルの保存先を変えたい
毎回ファイル名を指定する手間を省きたい
キャプチャ時のプレビューなどの設定を変更する

→ **6-1-3. [設定ダイアログ] をご参照ください。**

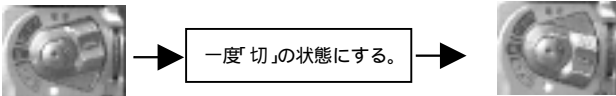
キャプチャ中にプレビューを行うと処理が重くなります。データ欠損が生じる場合は設定ダイアログの「キャプチャ中にプレビューする」のチェックを外してください。

6-1-5. 動画の書き戻し

RsDvCapで作成したAVIデータは、DVカメラのテープに書き戻し録画することができます。


DVカメラ本体をビデオモードにします。

注意！ DVカメラのモード切替をすばやく行くとWindowsがモードの切り替えを検出することができません。下記のように切り替えはゆっくり行ってください。




カメラモード → 一度「切」の状態にする。 → ビデオモード

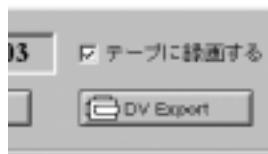
一度DVカメラのスイッチを切った状態にしてカメラリストからDVカメラの名前が消えたことを確認してからモードを切り替えてください。

DV Export ボタン  をクリックするとカメラへ書き戻すAVIファイルを選択する画面が表示されます。




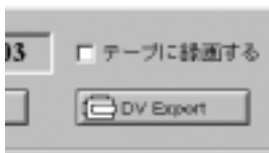
ファイルを選んで[開く]をクリックすると、DVカメラへデータが転送されます。停止ボタンをクリックして終了します。

「テープに録画する」チェックボックスを
チェックして DV Export ボタン  を
押すと、パソコンから DV カメラへ録画コ
マンドと動画データが転送され、テープ
への録画が自動で開始されます。AVI ファイ
ルの全データがテープに記録されます。



* テープに録画を行わない場合

「テープに録画する」チェックボックスを空欄に
して DV Export ボタン  を押すとパソコ
ンから DV カメラへ**動画データのみ**が転送され、
テープへの録画は行われません。(この場合でも手動
でカメラの録画ボタンを押すと、テープへ録画でき
ます)




DV カメラへ書き戻しができるのは以下の AVI ファイルのみです。
RsDvCap を使用して音声付きで作成したデータ。
CompressAVI を使用して作成 (DV Video 形式で圧縮) したデータ。
Ulead VideoStudio 等で DV Codec を使用して作成したデータ。


6-1-6. バッチキャプチャ

バッチキャプチャの機能を使って、DVテープから複数のAVIファイルを自動取得できます。


操作方法

DVカメラをビデオモードにします。

再生ボタン  を押してテープを再生します。


データを取得したいポイントにきたら IN ボタン  を押します。

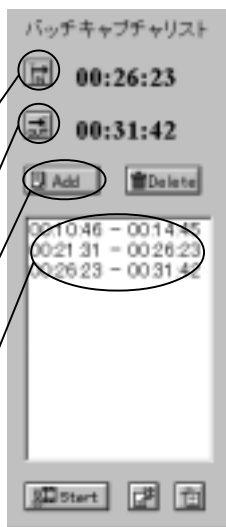
データ開始のタイムコードが表示されます。


データの取得を終えたいポイントにきたら OUT ボタン  を押します。


データ終了のタイムコードが表示されます。

IN と OUT の時間を決定したら Add ボタン

 を押します。時間がタイムリストウィンドウに表示されます。



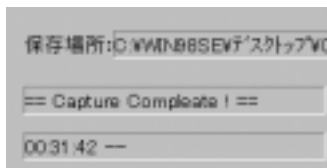
複数のデータを取得したい場合は  を繰り返します。

取得する時間を設定し終わったら、Start ボタン  を押してください。バッチキャプチャダイアログが表示されます。

取得するデータのタイムコードが表示されます。確認して[実行]ボタンを押してください。テープの早送り、巻き戻し、再生が自動で行われ、パソコンへ動画が取り込まれます。このとき、データは[保存場所]で指定したフォルダにVideo1.avi, Video2.aviという名前で保存されます。



キャプチャが終了すると、ダイアログの左下に[Capture Complete!]のメッセージが表示されます。

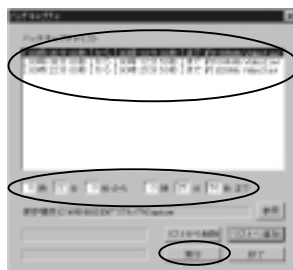


バッチキャプチャダイアログに直接時間を入力する
前述したように通常はDVテープを再生しながら、キャプチャする時間を設定しますが、バッチキャプチャダイアログに時間を直接入力することも可能です。
この方法で設定する場合、DVテープに映像データのない個所まで指定できてしまうので注意してください。

【設定】メニューで[DV バッチキャプチャ]
を選択するとバッチダイアログが表示されます。



時間を入力して **リストへ追加** ボタンを押してください。バッチキャプチャリストにタイムリストと、作成されるファイルのサイズが表示されます。リスト内の値を選択して **リストから削除** ボタンを押すと、リストから時間指定データが削除されます。



実行 ボタンを押してください。バッチキャプチャがはじまります。

データが途切れている場合や、データの存在しない時間などを入力すると、キャプチャに失敗します。

6-1-7. 動画の再生

作成した AVI ファイルをアプリケーション上で再生できます。

[ファイル]メニューの[AVI ファイル再生]を選択します。

またはカメラコントロールバーの AVI 呼び出しボタン  をクリックします。

下図のメディアファイルの選択ダイアログが表示されます。


再生する AVI ファイルを選択して[開く(O)]をクリックしてください。

プレビューウィンドウで動画が再生されます。





6-1-8. 静止画のキャプチャ

RsDvCap で作成した AVI ファイルから静止画を取り込むことができます。

カメラコントロールバーの AVI 呼び出しボタン  をクリックすると、メディアファイルの選択ダイアログが表示されます。

静止画を取り込みを行いたい動画を選択します。対応ファイルは AVI, MOV, DAT ファイル等です。ただし、本体に Codec プログラムがインストールされているものに限ります。インストールされている Codec プログラムはコントロールパネルのマルチメディアで確認できます。

次にカメラコントロールバーの一時停止ボタン  をクリックすると、プレビュー画面が停止します。この映像が静止画として保存されます。

録画ボタン  をクリックすると、静止画の名前を設定するダイアログが表示されます。ファイル名を入力して[保存]をクリックしてください。

6 - 1 - 9 . 使用上の留意点、不具合の回避方法

動画のキャプチャについて


DVカメラからの動画は約3.5MB/秒のスピードでパソコンに転送されます。一分間のキャプチャを実行するにはハードディスクに約210MBの空き容量が必要となります。HDDに十分な空き容量を確保して動画の取り込みを行ってください。

また、DVカメラを使用して作成したAVIファイルは従来の形式とは若干異なったフォーマットとなっており、従来の動画編集ソフトで編集できない場合があります。

静止画のキャプチャについて

RsDvCapではAVIファイルからの静止画(BMPファイル)のキャプチャをサポートしております。DVカメラから直接静止画を取り込む場合はRsDvStillをご使用ください。

動画の書き戻しの制限

DVカメラへ書き戻しができるのは、DVカメラから音声付きで取り込んだAVIファイル、あるいはCompressAVIで作成したAVIファイル(DV Video形式で圧縮)のみです。また、DV Export ボタン  をクリックしてからDVカメラが動作を開始するまでの2～3秒間、映像が切れる場合があります。

RsDvCap 起動中のテープ交換

RsDvCapの動作中にDVテープを抜くと動作が不安定になる場合があります。テープ交換はRsDvCapを終了してから行ってください。

タイムコードが表示されない

一部のパソコンではデータの転送処理が間に合わず、タイムコードの表示が正しく行われない場合があります。この場合は設定ダイアログの[タイムコードを表示]のチェックを外してください。

プレビュー画面が表示されない

DVカメラのモードが「カメラ」になっていますか？「ビデオ」モードではプレビュー表示が行えません(テープを再生すると、テープの画像データが表示されず)。

カメラが認識されない

カメラが正しく認識されている場合はRsDvCapのカメラリストウィンドウにカメラの名前が表示されます。ここに表示されない場合は以下の項目をご確認ください。

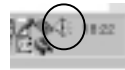
デバイスマネージャの**[イメージングデバイス]**に**[Microsoft DV Camera and VCR]**(Windows 98 SE 及び、Windows 2000 の場合)あるいは、**カメラの名前**(Windows Me の場合)が表示されていますか？ カメラの電源等をご確認ください。



(例 : Windows 98SE)

プレビュー画面で音が出ない

ボリュームは下がっていないかチェックしてください。画面右下のアイコンをダブルクリックするとボリュームコントロールが表示されます。



ボリュームが正常な場合は、オーディオデバイスリストで「DirectSound」または「既定の DirectSound デバイス」を選んで下さい。

作成した AVI ファイルでコマ落ち・音飛びが生じる

DV カメラから送られてくるデータ量にHDD へのデータ記録速度が間に合わないと、音飛び、画像のコマ落ちなどが生じます。DV カメラからは1秒間に約4MBのデータが送られます。HDDの記録速度がこれより遅い場合、本現象が発生します。

自作機などの場合、組み込んだHDDをプロパティページでUltra DMAに変更することで、書き込みスピードが向上することがあります。HDDのベンチマークテスト等でHDDのRead/Writeの速度が13MB/s以上あるかご確認ください。



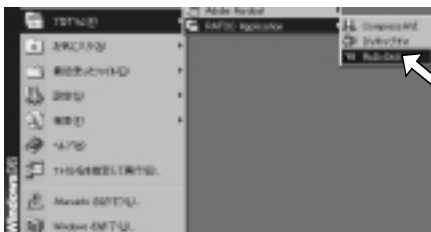
* Ultra DMAに対応していないHDDではこの変更を行わないで下さい。

6-2. RsDvStill の使用方法

RsDvStill は 24 ビットカラー静止画キャプチャ用アプリケーションです。
RsDvStill はカメラが接続された状態で起動すると、カメラモードがビデオモードかを自動判別します。ビデオモードでテープが挿入されている場合には、そのテープを停止します。

6-2-1. RsDvStill を起動

[プログラム]->[RATOC Application]->[RsDvStill]を選択してください。



6-2-2. RsDvStill 各部の名称



カメラメーカー

Sony、JVC、Panasonic、Canon、Sharp等のカメラメーカー名を選択できます。ご使用のカメラメーカー名を選択してください。もし見当たらない場合は、OTHERを選択してください。

イメージサイズ

720 x 480、360 x 240、88 x 60の解像度を選択できます。

スライダー

このスライダーバーを左右にスライドさせることにより、キャプチャした動画の1場面を選択することができます。

Capture ボタン

このボタンをクリックすることにより、約1秒の動画をキャプチャすることができます。キャプチャ後、プレビュー画面は静止します。

SnapShot ボタン








このボタンをクリックすることにより、プレビュー画面の画像をBMPファイルとして保存することができます。キャプチャされたBMPファイルは、サムネイルウィンドウの最上部に表示されます。

ビデオデバイス名

接続されたカメラが認識されていれば、**[Microsoft DV Camera and VCR]**と表示されます。このリストボックスが空欄の場合は、接続されたカメラが認識されていません。

カメラコントロールボタン

カメラがビデオモードの場合には、このカメラコントロールボタンが有効になり、テープを下記のようにコントロールすることができます。

-  再生、停止
- 一時停止
-  巻き戻し、早送り
-  前のフレーム、次のフレーム

TIMECODE

ここにテープのタイムコード情報を時間：分：秒：フレームの形で表示します。



フォルダ選択ボタン

このボタンをクリックすると、下のダイアログボックスが表示されますので、BMPファイルの保存先を指定し、[OK]をクリックしてください。



プレビュー復帰ボタン

このボタンは、Capture ボタン  をクリックした時に有効になります。

Capture ボタン  をクリックすると、プレビューが一時停止します。プレビューを再開したい場合このプレビュー復帰ボタン  をクリックしてください。

CCD カメラボタン

このボタンは、CCDカメラを接続した場合、有効になります。このボタンをクリックするとCCDカメラコントロールウィンドウが表示され、ズームやフォーカス等のコントロールを行うことができます。


6-2-3. 静止画のキャプチャ方法


テープから(ビデオモード時)

カメラにテープをセットして、カメラがビデオモードになっていることを確認してください。モードを切り替える場合は、6-1-5. 動画の書き戻しでも述べたようにゆっくりと行ってください。

RsDvStill を起動します。






カメラメーカーを選択し、イメージサイズを決めてください。

フォルダ選択ボタン  をクリックすると、フォルダの参照ダイアログが表示されますので、BMP ファイルの保存先フォルダを選択後、**[OK]** をクリックしてください。BMP ファイルの保存先フォルダを選択しない場合には、このアプリケーションのインストール先に保存されます。

再生ボタン  ボタンをクリックすると、プレビューが始まります。

次々ページの「ゆっくりプレビューを行いたい場合」をご参照ください。


BMP ファイルを保存する方法には、次の2通りの方法があります。

- i) SnapShot ボタン  をクリックします。BMP ファイルが Image+(数字)+.bmp という名前で保存され、サムネイルウィンドウの最上部に表示されます。
- ii) Capture ボタン  をクリックします。キャプチャ後、テープが一時停止します。スライダー  を操作して静止画のキャプチャを行いたい画面を選び、SnapShot ボタン  をクリックしてください。上述のようにサムネイルウィンドウに表示されます。プレビューを再開したい場合には、プレビュー復帰ボタン  をクリックしてください。

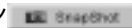




次々ページの「2. サムネイルウィンドウに表示されたサムネイル」についてをご参照ください。

DV カメラ(カメラモード時)や CCD カメラから


DV カメラがカメラモードになっていることを確認してください。モードを切り替える場合は、6-1-5. 動画の書き戻しでも述べたようにゆっくりと行ってください。RsDvStill を起動後、カメラメーカーを選択し、イメージサイズを決めてください。CCD カメラを接続している場合には、カメラメーカーのリストボックスは無効になりますので、イメージサイズを決めてください。

フォルダ選択ボタン  をクリックすると、フォルダの参照ダイアログが表示されますので、BMP ファイルの保存先フォルダを選択後、**[OK]** をクリックしてください。BMP ファイルの保存先フォルダを選択しない場合には、このアプリケーションのインストール先に保存されます。



BMP ファイルを保存する方法には、次の 2 通りの方法があります。

- i) SnapShot ボタン  をクリックします。BMP ファイルが Image+(数字) +.bmp という名前で保存され、サムネイルウィンドウの最上部に表示されます。
- ii) Capture ボタン  をクリックします。キャプチャ後、プレビューが一時停止します。スライダバー  を操作して静止画のキャプチャを行いたい画面を選び、SnapShot ボタン  をクリックしてください。上述のようにサムネイルウィンドウに表示されます。プレビューを再開したい場合には、プレビュー復帰ボタン  をクリックしてください。

次ページの「2. サムネイルウィンドウに表示されたサムネイル」についてをご参照ください。

CCD カメラご使用の場合は、CCD カメラボタン  が有効になります。このボタンをクリックすると CCD カメラコントロールウィンドウが表示されますので、そこで、フォーカスやズーム等のコントロールを行うことができます。

1. ゆっくりプレビューを行いたい場合

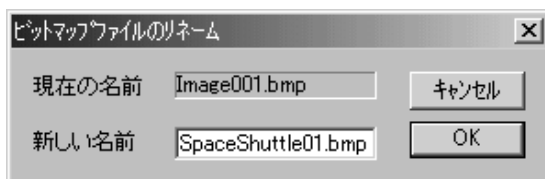
再生状態から一時停止にし、こま送りボタン  クリック後、早送りボタン 

をクリックすると、ゆっくりとプレビューを行うことができます。

* カメラにより、数秒～数十秒経過後、通常再生に戻る場合があります。

2. サムネイルウィンドウに表示されたサムネイルについて

表示されたサムネイルをダブルクリックすると、実際のファイルサイズの BMP ファイルを観ることができます。表示されているサムネイルを右クリックすると、メニューが表示されます。**【リネーム】**を選択すると、次のウィンドウが表示されますので、新しい名前の欄にファイル名を入力することにより、ファイル名を変更することができます。**【ビットマップファイルの削除】**を選択した場合は、そのサムネイルは、削除されます。



6-3. CompressAVI の使用方法

CompressAVI を使って、RsDvCap で作成した AVI ファイル(DV codec)を他のフォーマットに変換することができます。変換したデータは動画編集ソフトで編集が可能となります。

変換完了後、変換元ファイルは消去されません。

例えば Video1.avi を Video2.avi というファイルに変換すると、変換後には Video1.avi と Video2.avi が存在することになります。

主な圧縮形式について

AVI ファイルで使用される圧縮形式については以下のような種類があります。

Microsoft Video1:劣化式圧縮のため、圧縮に時間はかかりませんが、色が不鮮明になります。

Intel Indeo(R) video3.2:インテルによって開発された CODEC 方法です。圧縮率、画像は Microsoft Video1 より向上しています。

Intel Indeo(R) video5:MMX(R)および Pentium(R) II プロセッサで画質、圧縮率、再生パフォーマンスが向上します。

CinePak Codec:圧縮に時間はかかりますが、鮮明な画質が保たれます。

DV Video Encoder:DV カメラの映像をリアルタイムで取得するための圧縮方法です。RsDvCap はこの形式で AVI ファイルを作成します。

ご使用の環境により使用できる圧縮フィルタは異なります。

Indeo video5 か CinePak で変換すると、ほとんどのビデオエディタで編集可能となります。

6-3-1. CompressAVI を起動

[プログラム]->[RATOC Application]->[CompressAVI]を選択してください。

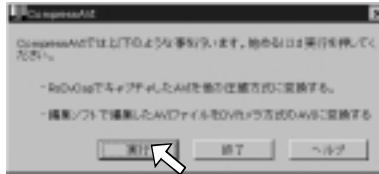


6-3-2. RsDvCap で作成した AVI を他のフォーマットにする

RsDvCapで作成したデータを他のフォーマットのAVIファイルに変換することにより、DV形式に対応していないビデオ編集ソフトでも編集が可能となります。

【変換手順】 最初に[RsDvCap->他のAVI形式]の変換手順を説明します。

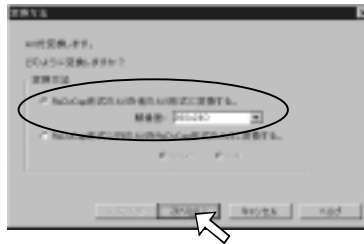
CompressAVI を起動すると下図の画面が表示されます。[実行]ボタンを押してください。



変換方法を指定します。

「RsDvCap形式のAVIを他のAVIに変換する」を選択して[次へ>]をクリックしてください。[解像度]を選択すると、作成する動画の大きさを変更できます。

* 使用する変換フィルタによっては大きさに制限があります。



変換するファイルおよび、作成するファイル名を選択あるいは入力し、[次へ>]をクリックしてください。



使用する圧縮フィルタを選択し、[次へ>]をクリックしてください。圧縮フィルタは、使用環境により異なります。



前々ページ「主な圧縮形式について」参照

RsDvCap で作成した AVI ファイルは DV Video 形式で圧縮されたデータをもっているの
で、ここでは **DV Video Encoder 以外**の圧縮を選択してください。

ファイル名、圧縮方法に変更があれば、[<戻る]をクリックして再度設定を行っ
てください。変更がなければ[次へ>]をクリックしてください。変換が始まります。



**データ量、圧縮方法にも依存しますが、変換には数分から数十分
の時間がかかります。**

変換中は右図のようなダイアログボックスが表示されます。



終了すると、図のようなダイアログが表示されますので、[完了]をクリックし
てください。

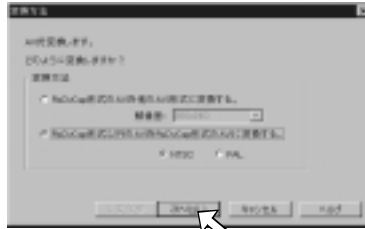


6-3-3.AVI ファイルを DV 形式に変換する

既存のAVIファイルをRsDvCapの形式に変換することにより、DVカメラへの書き戻しが可能となります。

【変換手順】 [既存のAVI形式 ->RsDvCapの形式]の変換手順を説明します。

変換方法で「RsDvCap形式以外のAVIをRsDvCap形式のAVIに変換する」を選択し、[次へ>]をクリックします。



変換するファイルと、作成するファイル名を指定し[次へ>]をクリックします。



変更がなければ[次へ>]をクリックしてください。変換が始まります。



終了すると、下図のようなダイアログが表示されますので、[完了]をクリックしてください。

変換したデータはRsDvCapを使用してDVカメラへ書き戻しができます。



7. 製品仕様

型番	REX-PCIFU2/REX-PCIFU2FBK/REX-PCIFU2FB2
名称	IEEE 1394/USB2.0 PCI Board
バスインターフェース	PCI Local Bus 2.2準拠 (32ビットPCI バスマスタ)
データ転送レート	【IEEE1394】400/200/100 Mbps 【USB2.0/USB1.1】480/12/1.5 Mbps
接続コネクタ	・IEEE1394(6ピン) × 2ポート ・USB2.0/1.1(SeriesA) × 2ポート ・内部電源コネクタ ・フロントベイ拡張用コネクタ
外形寸法	100mm(W) × 130mm(L)(突起部含まず)
電源電圧	+5V、+12V
動作環境	温度0～55、湿度20～80% (但し結露しないこと)
型番	RS0-FB2
名称	USB2.0/IEEE1394 フロントベイキット
データ転送レート	【IEEE1394】400/200/100 Mbps 【USB2.0/USB1.1】480/12/1.5 Mbps
外部接続用コネクタ	【USB2.0/1.1】SeriesA × 2ポート 【IEEE1394】6ピン × 2ポート
外形寸法	101mm(W) × 128.4mm(L) × 25.4mm(H)
バスパワー供給	【USB2.0】各5V 500mA 【IEEE1394】12V 750mA (接続するPCやインターフェースカードの電源供給能力に依存します)
動作環境	温度0～55、湿度20～80% (但し結露しないこと)
型番	RS0-FBK
名称	USB2.0 フロントベイキット
データ転送レート	【USB2.0/USB1.1】480/12/1.5 Mbps
外部接続用コネクタ	【USB2.0/1.1】SeriesA × 2ポート
外形寸法	101mm(W) × 128.4mm(L) × 25.4mm(H)
バスパワー供給	【USB2.0】各5V 500mA
動作環境	温度0～55、湿度20～80% (但し結露しないこと)

8. オプション品

オプション品のご注文は、株式会社アール・ピー・エスにて承ります。

FAX.06-6633-8295

FAX によるご注文

裏面の注文書に必要事項をご記入の上、FAX 願います。

オンラインによるご注文

<https://rps.ratocsystems.com>

ケーブル

RCL-FW46-01	IEEE1394 ケーブル 4 ピン	6 ピン (1m)
RCL-FW66-01	IEEE1394 ケーブル 6 ピン	6 ピン (1m)
RCL-USB2-01	USB2.0 ケーブル Type A	Type B (1m)
RCL-U2EXP-02	REX-PCIU2/PCIFU2 専用ポート増設ケーブル	USB2.0 ポートを背面に 2 ポート、内部に 1 ポート増設します
RCL-U2EXP-03	REX-PCIU2/PCIFU2 専用 3 ポートケーブル	弊社ボード専用コネクタ <->USB2.0 シリーズ B × 3
RCL-U2EXP-04	REX-PCIU2/FU2 専用 1 ポートケーブル	弊社ボード専用コネクタ <->USB2.0 シリーズ B × 1

フロントベイ拡張キット

RSO-U2FBK	USB2.0 ポートをフロントベイに 3 ポート拡張するオプション
RSO-U2FB2	USB2.0 ポートを 2 ポート、IEEE1394 ポートを 1 ポートフロントベイに拡張するオプション

RPS 通販担当行
 (FAX . 06 - 6633 - 8295)

弊社使用欄			
発 送		確 認	

オプション品注文書

年 月 日

	品名・型番	単価	数量	金額
1				
2				
3				
4				
5				
小 計				
送 料 (一律 800 円)				800
代金引換手数料 (500 円) 銀行振込の場合は必要ありません。				
合計金額				
<p>お支払い方法 どちらかを選び、チェックを入れてください。</p> <p>銀行振込 * 振込み手数料はご負担願います。振込み確認後の商品発送となります。</p> <p>振込銀行を選んでチェックを入れてください。</p> <p>あさひ銀行 大阪恵美須支店 普通 2099606 名義 カ)アール・ピー・エス</p> <p>三和銀行 難波支店 普通 3805230 名義 カ)アール・ピー・エス</p> <p>代金引換</p>				
ご住所 〒		都 道 府 県		
法人でお申し込みの場合、社名、部署名も合わせてご記入ください。				
ご氏名				
TEL				
FAX				
電子メールアドレス				
連絡事項				

質問用紙

お手数ですが、拡大コピーの上ご使用ください。

氏 名			
会社名・学校名			
部 署 ・ 所 属			
住 所	〒		
T E L		F A X	
電 子 メ ー ル			
製 品 型 番		シリアル番号	
販 売 店 名		購 入 年 月 日	

パソコン機種名	メ ー カ ー 名		
	型 番		
使用OS	Windows()		
	Macintosh()		
接 続 機 器	分 類	DVカメラ ハードディスク その他()	CCDカメラ CD-R/RW
	メ ー カ ー 名		
	型 番		
ご 質 問 内 容			
添 付 資 料	デバイスマネージャのシステム概要 ¹ その他()		

1 デバイスマネージャのシステム概要の印刷方法

(1) [スタート]メニューから[設定] - [コントロールパネル]を開き、[システム]をダブルクリックします。

(2) [デバイスマネージャ]タブをクリックし、[印刷]ボタンをクリックします。

(3) [レポートの種類]で「システムの概要」を選択し、[OK]ボタンをクリックします。

